

【令和7年3月変更】

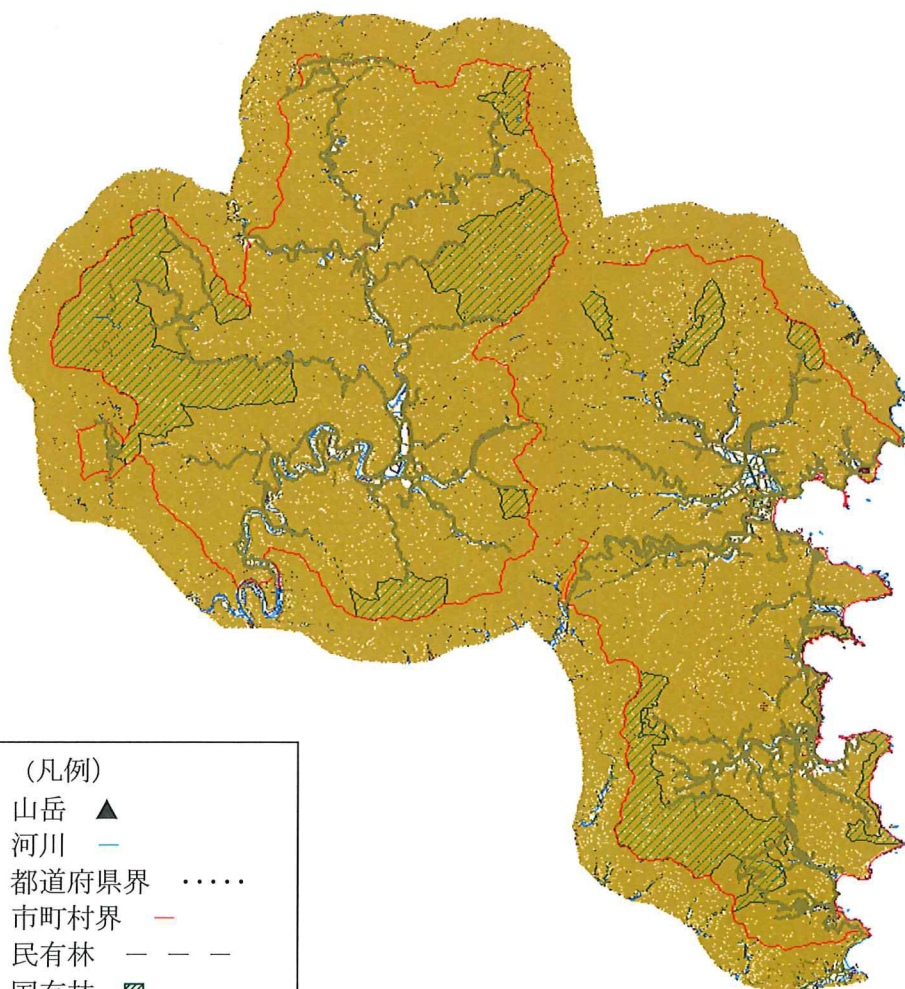
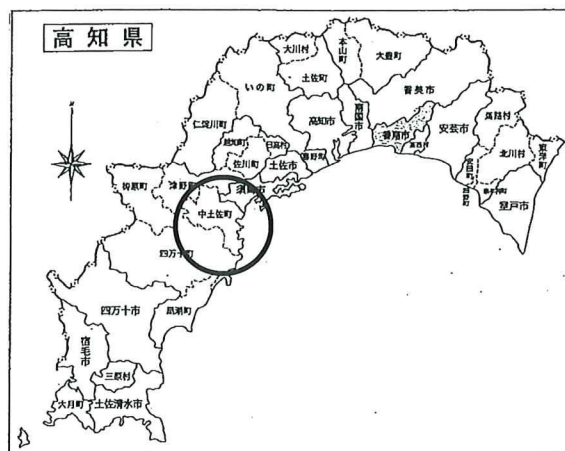
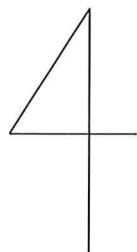
中土佐町森林整備計画

計 画 期 間 自令和 4 年 4 月 1 日
至令和14年 3 月 3 1 日

高 知 県

中 土 佐 町

森林整備市町村位置図



- (凡例)
- 山岳 ▲
- 河川 —
- 都道府県界
- 市町村界 —
- 民有林 — — —
- 国有林 ■
- 山林 ■

目 次

ページ

I	伐採、造林、保育その他森林の整備に関する基本的な事項	
1	森林整備の現状と課題	1
2	森林整備の基本方針	1
3	森林施業の合理化に関する基本方針	4
II	森林の整備に関する事項	
第1	森林の立木竹の伐採に関する事項（間伐に関する事項を除く）	
1	樹種別の立木の標準伐期齢	4
2	立木の伐採（主伐）の標準的な方法	4
3	その他必要な事項	5
第2	造林に関する事項	
1	人工造林に関する事項	5
2	天然更新に関する事項	7
3	植栽によらなければ適確な更新が困難な森林に関する事項	8
4	森林法第10条の9第4項の規定に基づく伐採の中止又は造林をすべき旨の命令の基準	8
5	その他必要な事項	9
第3	間伐を実施すべき標準的な林齢，間伐及び保育の標準的な方法 その他間伐及び保育の基準	
1	間伐を実施すべき標準的な林齢及び間伐の標準的な方法	9
2	保育の種類別の標準的な方法	10
3	その他必要な事項	10
第4	公益的機能別施業森林等の整備に関する事項	
1	公益的機能別施業森林の区域及び当該区域内における施業の方法	10
2	木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域及び当該区域内における施業の方法	12
3	その他必要な事項	13
第5	委託を受けて行う森林の施業又は経営の実施の促進に関する事項	
1	森林の経営の受委託等による森林の経営の規模の拡大に関する方針	13
2	森林の経営の受委託等による森林の経営の規模の拡大を促進するための方策	13
3	森林の経営の受委託等を実施する上で留意すべき事項	13
4	森林経営管理制度の活用に関する事項	13
5	その他必要な事項	14
第6	森林施業の共同化の促進に関する事項	
1	森林施業の共同化の促進に関する方針	14
2	施業実施協定の締結その他森林施業の共同化の促進方策	14
3	共同して森林施業を実施する上で留意すべき事項	14
4	その他必要な事項	14

第7	作業路網その他森林の整備のために必要な施設の整備に関する事項	
1	効率的な森林施業を推進するための路網密度の水準及び作業システムに関する事項	1 4
2	路網整備と併せて効率的な森林施業を推進する区域に関する事項	1 5
3	作業路網の整備に関する事項	1 5
4	その他必要な事項	1 7
第8	その他必要な事項	
1	林業に従事する者の養成及び確保に関する事項	1 7
2	森林施業の合理化を図るために必要な機械の導入の促進に関する事項	1 7
3	林産物の利用の促進のために必要な施設の整備に関する事項	1 7
Ⅲ	森林の保護に関する事項	
第1	鳥獣害の防止に関する事項	
1	鳥獣害防止森林区域及び当該区域内における鳥獣害の防止の方法	1 8
2	その他必要な事項	1 8
第2	森林病虫害の駆除及び予防、火災の予防その他の森林の保護に関する事項	
1	森林病虫害等の駆除及び予防の方法	1 8
2	鳥獣害対策の方法（第1に掲げる事項を除く。）	1 9
3	林野火災の予防の方法	1 9
4	森林病虫害の駆除等のための火入れを実施する場合の留意事項	1 9
5	その他必要な事項	1 9
Ⅳ	森林の保健機能の増進に関する事項	
1	保健機能森林の区域	2 0
2	保健機能森林の区域内の森林における造林、保育、伐採その他の施業の方法に関する事項	2 0
3	保健機能森林の区域内における森林保健施設の整備に関する事項	2 0
4	その他必要な事項	2 0
Ⅴ	その他森林の整備のために必要な事項	
1	森林経営計画の作成に関する事項	2 0
2	生活環境の整備に関する事項	2 1
3	森林整備を通じた地域振興に関する事項	2 1
4	森林の総合利用の推進に関する事項	2 2
5	住民参加による森林の整備に関する事項	2 2
6	森林経営管理制度に基づく事業に関する事項	2 2
7	その他必要な事項	2 2
○	公益的機能別施業森林	
	別表1	
	別表2	
○	鳥獣害防止森林区域	
	別表3	
○	参考資料	

I 伐採、造林、保育その他森林の整備に関する基本的な事項

1 森林整備の現状と課題

本町の民有林面積は13,883ha、蓄積は4,245千 m^3 であり、国有林を含めると町土面積の89%を森林が占めています。

森林は林産物の生産、国土の保全、水源の涵養、自然・生活環境の保全等多面的な機能の発揮を通じて地域住民の生活と深く結びついています。

さらに地球温暖化を防止するためのCO₂の吸収・貯蔵の機能等森林の重要性は地球規模で考えなければなりません。

この貴重な森林資源の本町の現況をみると、戦後営々と続けられてきた造林の推進により、民有林人工林面積は8,857haで、人工林率は64%となっており、優良な人工林が形成されております。これらの森林に対する適切な間伐等による森林整備が重要な課題ですが、林業の採算性の悪化などにより林業生産活動が全般的に停滞し、間伐、保育等が適正に実施されず、水源涵養機能や国土保全機能が十分発揮できない森林が存在するようになってきています。

このような状況から今後の森林施業は、間伐、保育等の森林整備を積極的に実施するとともに、経済性重視の単層林のみの施業を見直し、長伐期施業、生態学的に地域に適した多様な樹種を導入する施業を実施し、水源の涵養や自然環境に配慮した森林整備を進めなければなりません。

そのため、適正な森林管理の基盤となる林道、作業道等の路網整備を森林に及ぼす影響を最小限に抑えながら推進する一方、森林組合や林業事業体等の育成・強化、環境保全の積極的な啓蒙などを通じて、森林所有者へ環境に配慮した経営への意識の向上を図ります。

2 森林整備の基本方針

(1) 地域の目指すべき森林資源の姿

森林の有する機能及びその機能を発揮するうえから望ましい森林資源の姿を以下のとおりとします。

ア 水源涵養機能

下層植生とともに樹木の根が発達することにより、水を蓄える隙間に富んだ浸透・保水能力の高い森林土壌を有する森林であって、必要に応じて浸透を促進する施設等が整備されている森林

イ 山地災害防止機能／土壌保全機能

下層植生が生育するための空間が確保され、適度な光が射し込み、下層植生とともに樹木の根が深く広く発達し土壌を保持する能力に優れた森林であって、必要に応じて山地災害を防ぐ施設が整備されている森林

ウ 快適環境形成機能

樹高が高く枝葉が多く茂っているなど遮蔽能力や汚染物質の吸着能力が高く、諸被害に対する抵抗性が高い森林

エ 保健・レクリエーション機能

身近な自然や自然とのふれあいの場として適切に管理され、多様な樹種等からなり、住民等に憩いと学びの場を提供している森林であって、必要に応じて保健・教育活動に適した施設が整備されている森林

オ 文化機能

史跡・名勝等と一体となって潤いのある自然景観や歴史的風致を構成している森林であって、必要に応じて文化活動に適した施設が整備されている森林

カ 生物多様性保全機能

原生的な森林生態系、希少な生物が生育・生息する森林、陸域・水域にまたがり特有の生物が生育・生息する溪畔林

キ 木材等生産機能

林木の生育に適した土壌を有し、木材として利用する上で良好な樹木により構成され成長量が高い森林であって、林道等の基盤施設が適切に整備されている森林。

(2) 森林整備の基本的な考え方及び森林施業の推進方策

森林の有する各機能について、それぞれの機能の維持増進を図り、望ましい森林資源の姿に誘導していくための基本的な考え方及び森林施業の推進方策は第1表のとおりとします。

第1表 森林の有する機能ごとの森林整備及び保全の基本方針

森林の有する機能	森林整備及び保全の基本
ア 水源涵養機能	四万十川等の主要な河川の上流に位置する水源地周辺の森林及び地域の用水源として重要なため池、湧水地及び溪流等の周辺に存する森林は、水源涵養機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとします。 具体的には、洪水の緩和や良質な水の安定供給を確保する観点から、適切な保育・間伐を促進しつつ、下層植生や樹木の根を発達させる施業を推進するとともに、伐採に伴って発生する裸地については、縮小及び分散を図ることとします。また、自然条件や住民のニーズ等に応じ、奥地水源林等の人工林における針広混交の育成複層林化など天然力も活用した施業を推進することとします。 また、利水施設の上流部等において、水源涵養の機能が十全に発揮されるよう、保安林の指定やその適切な管理を推進することを基本とします。
イ 山地災害防止機能/土壌保全機能	山腹崩壊等により人命・人家等施設に被害を及ぼすおそれがある森林など、土砂の流出、土砂の崩壊の防備その他山地災害の防備を図る必要のある森林は、山地災害防止機能/土壌保全機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとします。 具体的には、災害に強い町土を形成する観点から、地形、地質等の条件を考慮した上で、林床の裸地化の縮小及び回避を図る施業を推進することとします。また、自然条件や住民のニーズ等に応じ、天然力も活用した施業を推進することとします。集落等に近接する山地災害の発生の危険性が高い地域等において、土砂の流出防備等の機能が十全に発揮されるよう、保安林の指定やその適切な管理を推進するとともに、溪岸の侵食防止や山脚の固定等を図る必要がある場合には、谷止や土留等の施設の設置を推進することを基本とします。

ウ 快適環境形成機能	住民の日常生活に密接な関わりを持つ里山林であって、騒音や粉塵等の影響を緩和する森林及び森林の所在する位置、気象条件等から見て風害、霧害等の気象災害を防止する効果が高い森林は、快適環境形成機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとします。 具体的には、地域の快適な生活環境を保全する観点から、風や騒音等の防備や大気浄化のために有効な森林の構成の維持を基本とし、樹種の多様性を増進する施業や適切な保育・間伐等を推進することとします。 快適な環境の保全のための保安林の指定やその適切な管理、防風、防潮等に重要な役割を果たしている海岸林等の保全を推進することとします。
エ 保健・レクリエーション機能	観光的に魅力ある渓谷等の自然景観や植物群落を有する森林、キャンプ場等の施設を伴う森林など、県民の保健・教育的利用等に適した森林は、保健・レクリエーション機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進します。 具体的には、県民に憩いと学びの場を提供する観点から、自然条件や県民のニーズ等に応じ広葉樹の導入を図るなどの多様な森林整備を推進することとします。 また、保健等のための保安林の指定やその適切な管理を推進することとします。
オ 文化機能	史跡、名勝等の所在する森林や、これらと一体となり優れた自然景観等を形成する森林は、潤いある自然景観や歴史的風致を構成する観点から、文化機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとします。 具体的には、美的景観の維持・形成に配慮した森林整備を推進することとします。 また、風致のための保安林の指定やその適切な管理を推進することとします。
カ 生物多様性保全機能	全ての森林は多様な生物の生育・生息の場として生物多様性の保全に寄与しています。このことを踏まえ、森林生態系の不確実性を踏まえた順応的管理の考え方にに基づき、時間軸を通して適度な攪乱により常に変化しながらも、一定の広がりにおいてその土地固有の自然条件・立地条件に適した様々な生育段階や樹種から構成される森林がバランス良く配置されていることを目指すものとします。 とりわけ、原生的な森林生態系、希少な生物が生育・生息する森林、陸域・水域にまたがり特有の生物が生育・生息する溪畔林などの属地的に機能の発揮が求められる森林については、生物多様性保全機能の維持増進を図る森林として保全することとします。また、野生生物のための回廊の確保にも配慮した適切な保全を推進することとします。
キ 木材等生産機能	林木の生育に適した森林で、効率的な森林施業が可能な森林は、木材等生産機能の維持増進を図る森林として整備を推進することとします。 具体的には、木材等の林産物を持続的、安定的かつ効率的に供給する観点から、森林の健全性を確保し、木材需要に応じた樹種、径級の林木を生育させるための適切な造林、保育及び間伐等を推進することを基本とします。この場合、施業の集団化や機械化を通じた効率的な整備を推進するこ

	とを基本とします。 現在、森の工場の指定を受けている地域を中心に、林道等の基盤整備を進め木材等の林産物を持続的、安定的かつ効率的に供給するための機能の維持増進が図られている状態にします。
--	---

注1： 森林の有する多面的機能については、地形条件、気象条件及び森林の種類などにより発揮される効果は異なり、また洪水や渇水を防ぐ役割については、人為的に制御できないため、期待される時に必ずしも常に効果が発揮されるものではないことに留意する必要がある。

2： これらの機能以外に森林の有する多面的機能として地球環境保全機能があるため、これについては二酸化炭素の固定、蒸散発散作用等の森林の働きが保たれることによって発揮される属地性のない機能であることに留意する必要がある。

3 森林施業の合理化に関する基本方針

森林組合や林業事業体等、施業の集約化に取り組む者に対し長期の施業の受委託などに必要な情報の提供や助言等を行い森林経営の委託の促進等を進めます。また、長伐期化に対応した繰り返し間伐、環境負荷の低減に配慮したきめ細やかな施業の実施など、地域の森林資源を効率的に利用するため、林業関係者等が一体となり高性能林業機械を導入した作業システムの構築を図れるよう努めるものとします。

II 森林の整備に関する事項

第1 森林の立木竹の伐採に関する事項（間伐に関する事項を除く）

1 樹種別の立木の標準伐期齢

森林の持つ公益的機能、生産性及び自然的条件、森林の構成を勘案し、標準伐期齢を次のとおり設定します。

なお、標準伐期齢は、地域を通じた標準的な立木の伐採（主伐）の時期に関する指標として定めるものであり、標準伐期齢に達した時点での森林の伐採を促すためのものではありません。

樹種別の立木の標準伐期齢

地 域	樹 種					
	ス ギ	ヒ ノ キ	マ ツ	その他針葉樹	クヌギ	その他広葉樹
全 域	35年	45年	35年	40年 (20年)	10年	15年

注) その他針葉樹の括弧書きは、早生樹であるコウヨウザンの標準伐期齢として適用する。

2 立木の伐採（主伐）の標準的な方法

主伐に当たっては、森林の有する公益的機能の発揮と森林生産力の維持増進に配慮して行うこととし、伐採跡地が連続することがないように配慮します。また、伐採後の適確な更新を確保するため、更新の方法を勘案して伐採を行います。

特に、伐採後の更新を天然更新による場合には、天然稚樹の生育状況、母樹の保存、種子の結実等に配慮します。なお、自然条件が劣悪なため、更新を確保するために伐採の方法を特定する必要がある森林における伐採の方法については、択伐等適確な更新に配慮します。

さらに林地の保全、雪崩及び落石等の防止、寒風害等の各種被害の防止、風致の維持並びに溪流周辺及び尾根筋等の森林における生物多様性の保全等のため必要がある場合には、所要の保護樹帯を設置します。

立木の伐採のうち主伐は、更新（伐採跡地（伐採により生じた無立木地をいう。以下同じ。）が、再び立木地となることをいう。以下同じ。）を伴う伐採であり、その方法は、以下の皆伐又は択伐とします。

（１）皆 伐

皆伐については、主伐のうち択伐以外のものとします。

皆伐に当たっては、気候、地形、土壌等の自然条件及び公益的機能の確保の必要性を踏まえ、適切な伐採区域の形状、１箇所当たりの伐採面積の規模及び伐採区域のモザイク的配置に配慮し、伐採面積の規模に応じて、少なくともおおむね２０ヘクタールごとに保残帯を設け適確な更新を図ることとします。

（２）択 伐

択伐については、主伐のうち、伐採区域の森林を構成する立木の一部を伐採する方法であって、単木・帯状又は樹群を単位として伐採区域全体ではおおむね均等な割合で行い、かつ材積にかかる伐採率が３０％以下（伐採後の造林が人工造林による場合にあっては４０％以下）の伐採とします。

択伐に当たっては、森林の有する多面的機能の維持増進が図られる適正な林分構造となるよう一定の立木材積を維持するものとし、適切な伐採率によることとします。

なお、立木の伐採の標準的な方法を定めるに当たっては、以下の（１）から（５）までに留意することとします。

- （１）森林の生物多様性の保全の観点から、野生生物の営巣等に重要な空洞木について、保残等に努めます。
- （２）森林の多面的機能の発揮の観点から、伐採跡地が連続することがないように、伐採跡地間の距離として、少なくとも周辺森林の成木の樹高程度の幅を確保します。
- （３）伐採後の適確な更新を確保するため、あらかじめ適切な更新の方法を定めその方法を勘案して伐採を行うものとします。特に、伐採後の更新を天然更新による場合には、天然稚樹の生育状況、母樹の保存、種子の結実等に配慮します。
- （４）林地の保全、雪崩、落石等の防止、風害等の各種被害の防止、風致の維持等のため、溪流周辺や尾根筋等に保護樹帯を設置します。
- （５）上記（１）から（４）に定めるものを除き、「主伐時における伐採・搬出指針の制定について」（令和３年３月１６日付け２林整整第１１５７号林野庁長官通知）のうち、立木の伐採方法に関する事項を踏まえます。

また、集材に当たっては、林地の保全等を図るため、地域森林計画で定める「森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定する必要がある森林及びその搬出方法」に適合したものとするとともに、「主伐時における伐採・搬出指針の制定について」（令和３年３月１６日付け２林整整第１１５７号林野庁長官通知）を踏まえ、現地に適した方法により行います。

３ その他必要な事項

特にありません。

第２ 造林に関する事項

１ 人工造林に関する事項

人工造林については、植栽によらなければ適確な更新が困難な森林や公益的機能の発揮の必要

性から植栽を行うことが適当である森林のほか、木材等生産機能の発揮が期待され、将来にわたり育成単層林として維持する森林において行うものとします。

(1) 人工造林の対象樹種

適地適木を旨として、自然条件、地域における造林種苗の需給動向及び木材の利用状況等を勘案し、人工造林の対象樹種として下記の樹種を選定して造林を行うこととします。

なお、広葉樹林の伐採後は、天然力による更新を主とし、必要に応じて更新補助作業を行うこととします。

また、下記に定められた樹種以外の樹種を植栽しようとする場合は、林業普及指導員又は町の林務担当部局とも相談の上、適切な樹種を選択するものとします。

人工造林の対象樹種

人工造林の対象樹種
スギ、ヒノキ、クヌギ、ケヤキ、マツ類 等

(2) 人工造林の標準的な方法

ア 人工造林の樹種別及び仕立ての方法別の植栽本数

施業の効率性や地位級等の自然条件を踏まえ、既往の植栽本数や保安林の指定施業要件を勘して、下記のとおり標準的な植栽本数を植栽するものとします。

また、複層林における下層木については、下表の「疎仕立て」の植栽本数に下層木以外の立木の伐採率（材積による率）を乗じた本数以上を植栽するものとします。

さらに、標準的な植栽本数の範囲を超えて植栽する場合は、林業普及指導員又は中土佐町農林水産課（林政担当部署）と相談の上、適切な植栽本数を決定するものとします。

人工造林の樹種別及び仕立ての方法別の植栽本数

樹 種	仕立ての方法	標準的な植栽本数	備考
スギ・ヒノキ	疎 仕 立 て	1,500～2,500 本/ha	
	中 仕 立 て	2,500～3,500 本/ha	
	密 仕 立 て	3,500～4,500 本/ha	
広葉樹	-	1,500～2,500 本/ha	
その他針葉樹	疎 仕 立 て	1,000～2,000 本/ha	

注) その他針葉樹の疎仕立てについては、早生樹であるコウヨウザンの植栽本数として適用する。

イ その他人工造林の方法

気象その他の自然条件、既往の造林方法等を勘案して下記のとおりとします。

また、苗木の選定にあたっては、通年植栽が可能となるコンテナ苗の活用や、成長が優れた苗の導入、花粉発生源対策の加速化を図るため、花粉の少ない苗木（無花粉苗木、少花粉苗木、低花粉苗木及び特定苗木）の採用に努めるものとします。

なお、伐採と造林の一貫作業システムの導入についても努めるものとします。

その他人工造林の方法

区分	標準的な方法
地拵えの方法	全刈り地拵え又は筋刈り地拵えを標準としますが、風衝地・乾燥地では造林木の成長に支障にならない程度に雑木を切り残すこととします。また、雨量が多く急峻な地形の区域などでは、尾根筋及び谷筋に植生を残し、保護樹帯とするなど、林地の保全に配慮します。
植付けの方法	正方形植えを原則とし、植え付けは丁寧に行います。
植栽の時期	乾燥時期を避け、1月中旬から4月末までに行います。 なお、コンテナ苗については、時期を指定しないものとします。

(3) 伐採跡地の人工造林をすべき期間

森林の有する公益的機能の維持及び早期回復並びに森林資源の造成を図る観点から天然更新が期待できない森林など、人工造林による更新は、皆伐による伐採跡地については、当該伐採が終了した日を含む年度の翌年度の初日から起算して2年以内に人工造林をするものとします。

また、択伐による伐採跡地については、伐採による森林の公益的機能への影響を考慮し、伐採が終了した日を含む年度の翌年度の初日から起算し5年を超えない期間に人工造林をするものとします。

2 天然更新に関する事項

天然更新については、前生稚樹の生育状況、母樹の存在等森林の現況、気候、地形、土壌等の自然条件、林業技術体系等からみて、主として天然力の活用により適確な更新が図られる森林において行うものとします。

なお、県の定める天然更新完了基準により、森林の確実な更新を図ることを旨とします。

(1) 天然更新の対象樹種

対象森林に関する自然条件、周辺環境等を勘案して下記のとおり定めます。

天然更新の対象樹種

天然更新の対象樹種	アカマツ、クヌギ、シイ類、カシ類、ナラ類 等
ぼう芽による更新が可能な樹種	クヌギ、シイ類、カシ類、ナラ類 等

(2) 天然更新の標準的な方法

ア 天然更新の対象樹種の期待成立本数

天然更新の対象樹種について、天然更新すべき立木の本数の基準となる期待成立本数は下記のとおりとし、天然更新を行う際には、当該天然更新の対象樹種のうち周辺の草丈に一定程度の余裕高を加えた樹高以上のものがその本数に10分の3を乗じた本数以上の本数を成立させるものとします。なお、天然更新した立木の本数に算入すべき立木の高さである草丈に一定程度の余裕高を加えた樹高については、地域の植生等を勘案して定めるものとします。

天然更新の対象樹種の期待成立本数

樹種	期待成立本数
アカマツ、クヌギ、シイ類、カシ類、ナラ類 等	6,000本/ha

イ 天然更新補助作業の標準的な方法

天然更新に当たって、天然更新補助作業である地表処理、刈出し、植込み、芽かきの標準的な方法を下記のとおりとし、ぼう芽更新による場合には、ぼう芽の発生状況等を考慮し、必要に応じ、芽かき又は植込みを行うものとします。

区分	標準的な方法
地表処理	下層植生の繁茂や枝条の堆積等により、天然下種更新が阻害されている箇所については、掻き起こしや枝条整理を行い、種子の定着及び発育の促進を図るものとします。
刈出し	天然稚樹の成育が下層植生によって阻害されている箇所については、稚幼樹の周囲を刈り払い稚幼樹の成長の促進を図るものとします。
植え込み	天然下種更新及びぼう芽更新の不十分な箇所については、経営目標等に適した樹種を選定して植え込みを行うものとします。
芽かき	ぼう芽更新を行った箇所において、目的樹種の発生状況により必要に応じて優良芽を1株当たり2～3本残すものとし、それ以外のものは掻きとります。

ウ その他天然更新の方法

天然更新の状況確認は、標準地を設け本数調査等により行うものとします。

また、更新すべき立木の本数に満たず天然更新が困難であると判断される場合は、天然更新補助作業又は植栽により確実に更新を図るものとします。

(3) 伐採跡地の天然更新をすべき期間

森林の有する公益的機能の維持及び早期回復を図るため当該伐採が終了した日を含む年度の翌年度の初日から起算して伐採後5年を超えない期間とします。

3 植栽によらなければ適確な更新が困難な森林に関する事項

天然更新が期待できない森林については下記のとおりとし、主伐後の人工造林により適確に更新するものとします。

(1) 植栽によらなければ適確な更新が困難な森林の基準

四万十川地域森林計画に定める「植栽によらなければ適確な更新が困難な森林に関する指針」に基づき、現状が針葉樹人工林であり、母樹となり得る高木性の広葉樹林が更新対象地の斜面上方や周囲100m以内に存在せず、林床にも更新樹種が存在しない森林については、植栽によらなければ適確な更新が困難な森林とし、適確な更新を確保します。

ただし、IVの1の保健機能森林の区域内の森林であって森林保健施設の設置が見込まれるものは除くものとします。

(2) 植栽によらなければ適確な更新が困難な森林の所在

森林の区域	備考
該当なし	

4 森林法第10条の9第4項の規定に基づく伐採の中止又は造林をすべき旨の命令の基準

森林法第10条の9第4項の規定に基づく伐採の中止又は造林をすべき旨の命令の基準については、次のとおりとします。

(1) 造林の対象樹種

ア 人工造林の場合

1の(1)「人工造林の対象樹種」によるものとします。

イ 天然更新の場合

2の(1)「天然更新の対象樹種」によるものとします。

(2) 生育し得る最大の立木の本数

植栽によらなければ適確な更新が困難な森林以外の森林の伐採跡地における植栽本数の基準として、天然更新の対象樹種の立木が5年生の時点で生育し得る最大の立木の本数として想定される本数は、2の(2)のアで定める天然更新の対象樹種の期待成立本数と同じ本数とします。なお、当該対象樹種のうち、周辺の草丈に一定程度の余裕高を加えた樹高以上のものについて、その本数に10分の3を乗じた本数以上の本数を成立させるものとします。

5 その他必要な事項

特にありません。

第3 間伐を実施すべき標準的な林齢、間伐及び保育の標準的な方法その他間伐及び保育の基準

1 間伐を実施すべき標準的な林齢及び間伐の標準的な方法

立木の成育の促進並びに林分の健全化及び利用価値の向上を図るため、間伐の回数、その実施時期及び間隔とともに、間伐率等について下記のとおりとします。

間伐を実施すべき標準的な林齢及び間伐の標準的な方法

樹種	施業体系	植栽本数 (本/ha)	間伐を実施すべき 標準的な林齢(年)				標準的な方法
			初回	2回	3回	4回	
スギ	一般材	3,000	15	20	—	—	間伐の時期の決定には、原則として、南近畿・四国地方林分密度管理図を利用します。 標準地調査により1ha当たりの現存本数、上層木の平均樹高を求め上層木の平均樹高と林齢に対応する伐期適正本数から間伐率、間伐回数、間伐後の残存本数を算出し樹形級区分と樹間距離を目安に選木します。なお、間伐率については、材積に係る伐採率が35%以下であり、かつ、伐採年度の翌伐採年度の初日から起算しておおむね5年後において、その森林の樹冠疎密度が10分
	中径材	3,000	15	20	30	—	
	大径材	3,000	15	20	30	50	
ヒノキ	一般材	3,000	20	30	—	—	
	中径材	3,000	20	30	40	—	
	大径材	3,000	20	30	40	60	

マツ	一般材	3,000	20	25	35	—	の8以上に回復することが確実であると認められる範囲内で定めるものとします。 ここで、上層木とは完全に被圧された樹木以外の樹木をいいます。選木順位は1不良木、2被圧木、3優勢木とします。 なお、表中、間伐の時期については、地位は5区分の上位より2番目(マツは3区分の中位)、植栽本数は3,000本、収量比数は0.8とした場合の間伐時期の目安を5の倍数の林齢で示したものです。
----	-----	-------	----	----	----	---	---

列状間伐の実施にあたっては、上記の間伐の標準的な方法の範囲内であることのほか、以下の内容を基本とします。

列状間伐は伐採・搬出コストの削減を行うため、個々の立木の形質や優劣に関係なく植栽列を一定の間隔をおいて、一定の幅に含まれる立木の全てを伐る方法です。

列状間伐にあたっては、林地の傾斜方向に合わせて伐採列及び列の幅を設定するものとし、伐倒の際は元口を搬出機械方向とすることを原則とするほか、伐倒木の落下防止に最大限の注意を払うこととします。1回の間伐として伐採する率は、伐採列数と残存列数による本数間伐率で、3残1伐～2残1伐による本数間伐率25～33%とします。また、伐採列1列あたりの幅は、標準地調査による1haあたりの現存本数から算出した樹間距離のおおむね2倍以内とすることを標準とします。

なお、標準的な間伐の間隔は、スギ、ヒノキとも標準伐期齢に満たない林分は10年間、標準伐期齢以上の林分は20年間とします。

2 保育の種類別の標準的な方法

森林の立木の生育の促進及び林分の健全化を図るため、時期、回数、作業方法その他必要な事項について下記のとおりとします。

保育の種類別の標準的な方法

保育の種類	樹種	実施すべき標準的な林齢及び回数									標準的な方法
		1年	2	3	4	5	6	7	11	12	
下刈	スギ	1回	2	1	1	1	1	1			植栽した苗木の成長を阻害する雑草を刈り払います。なお、実施時期は、6～9月頃を目安とします。
	ヒノキ	1回	1	1	1	1	1	1			
つる切り	スギ		1						1		下刈り終了後、つるの繁殖の状況に応じて行い、実施時期は6～7月頃を目安とします。
	ヒノキ									1	
除伐	スギ								1		造林木の成長を阻害したり、阻害が予想される侵入木や形成不良木を除去し、実施時期は8～11月頃を目安とします。
	ヒノキ									1	

3 その他必要な事項 該当ありません。

第4 公益的機能別施業森林等の整備に関する事項

1 公益的機能別施業森林の区域及び当該区域内における施業の方法

森林の有する公益的機能に応じ、当該機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域及び当該区域内における施業の方法については、下記のとおりとします。

なお、区域内において機能が重複する場合は、それぞれの機能の発揮に支障がないように定めることとします。

(1) 水源の涵養の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

ア 区域の設定

水源かん養保安林や干害防備保安林、主要な河川の上流に位置する水源地周辺の森林、地域の用水源として重要なため池、湧水地、溪流等の周辺に存する森林、水源涵養機能の評価区分が高い森林など水源の涵養の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林については、別表1のとおりです。

イ 施業の方法

伐期の延長を推進すべき森林の施業の方法は、下層植生や樹木の根を発達させる施業を基本とし、伐期の間隔の拡大とともに伐採に伴って発生する裸地の縮小及び分散を図ることとします。

主伐伐期齢の下限は、標準伐期齢に10年を加えた林齢とし、当該区域については、別表2のとおりです。

樹種別の立木の伐期齢

地 域	樹 種					
	ス ギ	ヒ ノ キ	マ ツ	その他針葉樹	クヌギ	その他広葉樹
全 域	45年	55年	45年	50年 (30年)	20年	25年

注) その他針葉樹の括弧書きは、早生樹であるコウヨウザンの標準伐期齢として適用する。

(2) 土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能、快適な環境の形成の機能又は保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林その他水源涵養機能維持増進森林以外の森林

ア 区域の設定

土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能、快適な環境の形成の機能又は保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林その他水源涵養機能維持増進森林以外の森林については、別表1のとおりです。

(ア) 土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

土砂崩壊防備保安林、土砂流出防備保安林、なだれ防止保安林、落石防止保安林や、砂防指定地周辺、山地災害危険地区等や山地災害の発生により人命・人家等施設への被害のおそれがある森林、山地災害防止機能／土壌保全機能が高い森林等

(イ) 快適な環境の形成の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

飛砂防備保安林、潮害防備保安林、風害防備保安林、雪害防備保安林、霧害防備保安林、防火保安林や、国民の日常生活に密接な関わりを持ち塵等の影響を緩和する森林、風害、霧害等の気象災害を防止する効果が高い森林、快適環境形成機能が高い森林等

(ウ) 保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

保健保安林、風致保安林、都市計画法に規定する風致地区、文化財保護法に規定する史跡名勝天然記念物に係る森林、キャンプ場等の施設を伴う森林などの国民の保健・教育的利用等に適した森林、史跡等と一体となり優れた自然景観等を形成する森林、特に生物多様性の保全が求められている森林、保健・レクリエーション機能、文化機能、生物多様性保全機能が高い森林等

(エ) その他の公益的機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

(1) のア及び(ア) から(ウ) までに掲げるもののほか、必要に応じ、その森林の有する公益的機能の維持増進を特に図るための森林施業を推進すべき森林

イ 施業の方法

施業の方法として、アの(ア) に掲げる森林においては、地形・地質等の条件を考慮した上で伐採に伴って発生する裸地化の縮小並びに回避を図るとともに天然力も活用した施業を、アの(イ) に掲げる森林においては、風や騒音等の防備や大気の浄化のために有効な森林の構成の維持を図るための施業を、アの(ウ) に掲げる森林においては、憩いと学びの場を提供する観点からの広葉樹の導入を図る施業、美的景観の維持・形成に配慮した施業を、特に地域独自の景観等が求められる森林において、風致の優れた森林の維持又は造成のために特定の樹種の広葉樹（以下「特定広葉樹」という。）を育成する森林施業を行うことが必要な場合には、当該森林施業を、アの(エ) に掲げる森林においては、当該森林において維持増進を図るべき公益的機能に応じた施業を、それぞれ推進するものとします。

また、アの(ア) から(ウ) までに掲げる森林については、原則として複層林施業を推進すべき森林として定めることとしつつ、複層林施業によっては公益的機能の維持増進を特に図ることができないと認められる森林については択伐による複層林施業を推進すべき森林として定めます。

ただし、適切な伐区の形状・配置等により、伐採後の林分においてこれらの機能の確保ができる森林は、長伐期施業を推進すべき森林として定めるものとします。この場合、主伐の時期を標準伐期齢のおおむね2倍以上とするとともに、伐採に伴って発生する裸地の縮小及び分散を図るものとします。

それぞれの森林の区域については別表2のとおりです。

2 木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域及び当該区域内における施業の方法

(1) 区域の設定

林木の生育に適した森林、林道等の開設状況や経営管理実施権の設定見込み等から効率的な施業が可能な森林、木材等生産機能が高い森林で、自然条件等から一体として森林施業を行うことが適当と認められる森林など木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき

森林の区域については別表 1 のとおりです。

また、木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域のうち、林地生産力が高く、傾斜が比較的緩やかで、林道等や集落からの距離が近い森林等を、「特に効率的な施業が可能な森林」とし、その区域については別表 1 のとおりです。

なお、「特に効率的な施業が可能な森林の区域」は、「再造林推進プラン」の策定について（令和 5 年 9 月 15 日付け 5 高木増第 278 号高知県木材増産推進課長通知）に示す林業適地の考え方を参考とするほか、地域の実情や自然的・社会的条件を踏まえて選定するものとします。

さらに、区域内において 1 の機能と重複する場合には、それぞれの機能の発揮に支障がないように定めます。

（２）施業の方法

施業の方法として、木材等林産物を持続的、安定的かつ効率的に供給するため、生産目標に応じた主伐の時期及び方法を定めるとともに、植栽による確実な更新、適切な造林、保育及び間伐等を推進することを基本とし、森林施業の集約化、路網整備や機械化等を通じた効率的な森林整備を推進します。

なお、特に効率的な森林施業が可能な森林の区域のうち、人工林については、原則として、皆伐後には植栽による更新を行います。

3 その他必要な事項

該当ありません。

第 5 委託を受けて行う森林の施業又は経営の実施の促進に関する事項

1 森林の経営の受委託等による森林の経営の規模の拡大に関する方針

町・森林組合等による地域協議会の開催、普及啓発活動の促進、森林所有者への施業または経営の受委託の働きかけを積極的に行うようにします。

2 森林の経営の受委託等による森林の経営の規模の拡大を促進するための方策

（１）不在村森林所有者を含めた森林所有者への働きかけ

（２）施業の集約化に取り組む者に対する長期の施業の受託などに必要な情報の提供や助言

（３）地域協議会の開催による合意形成の促進

3 森林の経営の受委託等を実施する上で留意すべき事項

森林所有者等が共同で森林の施業又は経営の受託を実施する場合には、以下のことに留意することとします。

（１）森林の施業又は経営の委託等を共同で実施する者全員により、各年度の当初等に年次別の詳細な実施計画を作成して代表者等による実施管理を行うこととし、間伐を中心として施業は可能な限り共同で又は意欲ある林業事業体等への共同委託により実施することとします。

（２）作業路網その他施設の維持運営は、共同作成者の共同により実施することとします。

(3) 共同作成者が施業等の共同化につき遵守しないことにより、その者が他の共同作成者に不利益を被らせることがないよう、予め個々の共同作成者が果たすべき責務等を明らかにすることとします。

(4) 共同作成者の合意の下、施業実施協定の締結に努めることとします。

4 森林経営管理制度の活用に関する事項

森林所有者が自ら森林の経営管理を実行することができない場合には、森林経営管理制度の活用を図り、森林所有者から経営管理権を取得した上で、林業経営に適した森林については、意欲と能力のある林業経営者に経営管理実施権を設定するとともに、経営管理実施権の設定が困難な森林及び当該権利を設定するまでの間の森林については、森林環境譲与税を活用しつつ、市町村森林経営管理事業を実施することにより、適切な森林経営管理を推進します。

経営管理集積計画又は経営管理実施権配分計画の作成に当たっては、本計画に定められた公益的機能別施業森林や木材の生産機能維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林等における施業の方法との整合性に留意するものとします。

5 その他必要な事項

該当ありません。

第6 森林施業の共同化の促進に関する事項

1 森林施業の共同化の促進に関する方針

適切な森林整備を推進するため、法第10条の11第1項に規定する施業実施協定の参加を働きかけるとともに、その他森林施業の共同化の促進に努めます。

2 施業実施協定の締結その他森林施業の共同化の促進方策

間伐、森林作業道の整備、境界の明確化など効果の見込まれる施業について重点的に共同化を図ることとし、共同化の推進にあたっては森林組合と連携するものとします。

3 共同して森林施業を実施する上で留意すべき事項

森林施業の共同化を効果的に促進するため、下記の事項に留意するものとします。

(1) 共同して森林施業を実施しようとする者（以下「共同施業実施者」という。）は、一体として効率的に施業を実施するのに必要な森林作業道、土場、作業場等の施設の設置及び維持管理の方法並びに利用に関し必要な事項をあらかじめ明確にしておくべきこと。

(2) 共同施業実施者は、共同して実施しようとする施業の種類に応じ、労務の分担又は相互提供、林業事業体等への共同による施業委託、種苗その他の共同購入等共同して行う施業の実施方法をあらかじめ明確にしておくべきこと。

(3) 共同施業実施者の一が(1)又は(2)により明確にした事項につき遵守しないことにより、他の共同施業実施者に不利益を被らせ又は森林施業の共同化の実効性が損なわれることのないよう、あらかじめ、施業の共同実施の実効性を担保するための措置について明確にしておくべ

きこと。

- 4 その他必要な事項
該当ありません。

第7 作業路網その他森林の整備のために必要な施設の整備に関する事項

- 1 効率的な森林施業を推進するための路網密度の水準及び作業システムに関する事項
効率的な森林施業を推進するための林地の傾斜区分や搬出方法に応じた路網密度の水準について下記のとおりとします。
なお、路網密度の水準については、木材搬出予定箇所に適用するものとし、尾根、溪流、天然林等の除地には適用しないこととします。
また、効率的な作業システムの考え方については、四万十川地域森林計画の「作業システムの高度化に資する林業機械の導入の促進に関する方針」に基づくものとします。

区分	作業システム	路網密度 (m/ha)		
		基幹路網	細部路網	合計
緩傾斜地 (0° ~15°)	車両系作業システム	35以上	65以上	100以上
中傾斜地 (15° ~30°)	車両系作業システム	25以上	50以上	75以上
	架線系作業システム	25以上	0以上	25以上
急傾斜地 (30° ~35°)	車両系作業システム	15以上	45以上	60以上
	架線系作業システム	15以上	0以上	15以上
急峻地 (35° ~)	架線系作業システム	5以上	—	5以上

- 2 路網整備と併せて効率的な森林施業を推進する区域に関する事項
計画期間内に基幹路網整備と併せて効率的な森林施業を推進する区域（路網整備等推進区域）については下記のとおりです。

路網整備等推進区域	面積 (ha)	開設予定路線	開設予定延長 (m)	対図番号	備考
該当なし					

3 作業路網の整備に関する事項

(1) 基幹路網に関する事項

ア 基幹路網の作設に係る留意点

適切な規格・構造の路網の整備を図る観点等から、林道規程（昭和48年4月1日付け48林野道第107号林野庁長官通知）又は林業専用道作設指針（平成22年9月24日付け22林整第602号林野庁長官通知）を基本として、高知県林業専用道作設指針（平成24年3月1日付け高知県治山林道課）に則り開設することとします。

イ 基幹路網の整備計画

基幹路網の開設に当たっては、自然条件や社会的条件が良好であり、将来にわたり育成単層

林として維持する森林を主体に整備を加速化させるなど、森林施業の優先順位に応じた整備を推進することとします。

基幹路網の整備計画については、下記のとおりです。

単位（延長：m 面積：ha）

開設/ 拡張	種 類	区分	位置	路線名	延長及び 箇所数	利用区域 面積	うち前半5年分	対図 番号	備考
開設	自動車道		大野見梶ノ川	梶ノ川	570	329	—	①	
開設	自動車道		大野見川奥	川奥	540	80	—	②	
開設	自動車道		大野見三ツ又	三つ又	450	96	—	③	
開設	自動車道		大野見神母野	神母野	270	88	—	④	
開設	自動車道		大野見神母野	清水	630	19	—	⑤	
開設	自動車道		大野見神母野	神母野川向	270	44	—	⑥	
開設	自動車道		大野見吉野	奥畑	360	95	—	⑦	
開設	自動車道		大野見吉野	トヤガオ	630	35	—	⑧	
開設	自動車道		大野見大股	源兵衛谷	1,060	63	—	⑨	
開設	自動車道		大野見神母野	程落	720	48	—	⑩	
開設	自動車道		大野見萩中	寺元	630	59	—	⑪	
開設	自動車道		大野見萩中	コブシヨ谷	1,060	40	—	⑫	橋梁1箇所
開設	自動車道		大野見大股	小批把ノ川	540	33	—	⑬	橋梁1箇所
開設	自動車道		大野見萩中	床鍋押谷	2,660	176	—	⑭	
開設	自動車道		大野見大股	宮木	450	16	—	⑮	
開設	自動車道		大野見島ノ川	ヤセガ谷山	720	56	—	⑯	
開設	自動車道		大野見跡川	土居ヶ谷No.2	180	19	—	⑰	
開設	自動車道		久礼	道の川	3,000	88	—	⑱	
開設	自動車道		大野見萩中	萩中	250	140	—	⑲	
開設	林業専用道		大野見奈路	奈路	7,000	510	○	⑳	
拡張	自動車道 (局部改良)		久礼	北の川	1 箇所	139	○		
開設 計					20 路線 21,990 m				
拡張 計			舗装		1 路線 0 箇所 0 m				
			法面保全 局部改良		0 箇所 1 箇所				

ウ 基幹路網の維持管理に関する事項

「森林環境保全整備事業実施事項」（平成14年3月29日付け13林整第885号林野庁長官通知）、「民有林林道台帳について」（平成8年5月16日付け8林野基第158号林野庁長官通知）等に基づき、管理者を定め、台帳を作成して適切に管理します。

（2）細部路網に関する事項

ア 細部路網の作設に係る留意点

継続的な使用に供する森林作業道の開設について、基幹路網との関連の考え方や丈夫で簡易な規格・構造の路網を整備する観点等から、森林作業道作設指針（平成22年11月17日付け22林整第656号林野庁長官通知）を基本として、高知県森林作業道作設指針（平成23年4月1日付け高知県林業改革課）に則り開設します。

イ 細部路網の維持管理に関する事項

高知県森林作業道作設指針に基づき、森林作業道が継続的に利用できるよう適切に管理します。

4 その他必要な事項

山土場、機械の保管庫、土捨て場等木材の合理的な搬出を行うために必要とされている施設など、森林の整備のために必要な施設の整備は下記のとおりです。

施設の種類	位 置	規 模	対図番号	番 号
該当なし				

第8 その他必要な事項

- 1 林業に従事するものの養成及び確保については、就業相談会の開催、林業大学校等で学ぶ青年や新規就業者、現場技能者に対する知識・技術の習得等を促進します。また、他産業並みの所得水準の確保に向けて取り組むとともに、労働安全対策を強化し労働環境の改善を図るものとします。

これらと合わせ、森林組合等の経営基盤及び経営力の強化等により、長期にわたり持続的な経営を実現できる林業経営体を育成するとともに、経営手法・技術の普及指導を促進することに努めます。

- 2 森林施業の合理化を図るために必要な機械の導入の促進に関する事項

作業システムの高度化及び施業の合理化を図るために必要な林業機械の導入について下記のとおりとします。

高性能機械を主体とする林業機械の導入目標

作業の種類		現状（参考）	将来
伐倒 造材 集材	町内全域	チェーンソー チェーンソー 集材機 スイングヤーダ	チェーンソー チェーンソー 集材機 スイングヤーダ プロセッサ ハーベスタ
造林 保育等	地拵、下刈	チェーンソー・刈払機	チェーンソー・刈払機

- 3 林産物の利用の促進のために必要な施設の整備に関する事項

今後、成熟を迎える本町の森林資源を有効活用するため、現在ある製材工場を積極的に活用するとともに、製材の過程で排出される廃棄物も貴重な資源として活用することにより、環境に対する負荷の軽減に努めます。

林産物の生産（特用林産物）・流通・加工・販売施設の整備計画

施設の種類	現状（参考）			計 画			備 考
	位 置	規 模	対図番号	位 置	規 模	対図番号	
個人製材所	大野見 萩中	280m ³	△1				
個人製材所	大野見 吉野	180m ³	△2				
素材生産施設				大野見 槇野々	5,000m ³	△3	

Ⅲ 森林の保護に関する事項

第1 鳥獣害の防止に関する事項

1 鳥獣害防止森林区域及び当該区域内における鳥獣害の防止の方法

(1) 区域の設定

鳥獣害防止森林区域を別表3に定めるものとします。

(2) 鳥獣害の防止の方法

鳥獣害の防止の方法について、対象鳥獣の別に、当該対象鳥獣による被害の防止に効果を有すると考えられる方法により、次のア又はイに掲げる鳥獣害防止対策を地域の実情に応じ単独で又は組み合わせて推進します。

対象鳥獣がニホンジカにあつては、その被害対策は特に人工植栽が予定されている森林を中心に推進します。

なお、アに掲げる防護柵については改良等を行いながら被害防止効果の発揮を図るように努めるとともに、鳥獣害防止対策の実施に当たっては鳥獣保護管理施策や農業被害対策等と連携・調整します。

ア 植栽木の保護措置

防護柵の設置又は維持管理、幼齢木保護具の設置、剥皮防止帯の設置、現地調査等による森林のモニタリングの実施等

イ 捕獲

わな捕獲(ドロップネット、くくりわな、囲いわな、箱わな等によるものをいう。)、誘引狙撃等の銃器による捕獲等の実施

2 その他必要な事項

鳥獣害の防止の方法の実施状況を確認するため、現地調査や各種会議での情報交換、区域内で森林施業を行う林業事業体や森林所有者等からの情報収集等に努めることとし、鳥獣害の防止の方法が実施されていない場合には森林所有者等に対する助言・指導等を通じて鳥獣害の防止を図ることとします。

また、県、市町村及び森林組合等関係者が連携して被害の把握に努めます。

第2 森林病虫害の駆除及び予防、火災の予防その他の森林の保護に関する事項

1 森林病虫害等の駆除及び予防の方法

(1) 森林病虫害等の駆除及び予防の方針及び方法

森林病虫害等の被害対策については、適切な間伐等により風通しを良くし、森林を健全な状態に保つことで森林病虫害等の侵入を阻むとともに、日常の管理を通じて、森林を取り巻く状況を把握し森林病虫害等の早期発見に努めます。

(2) その他

森林病虫害等の駆除又は予防に関しては、関係機関が連携して対処し、地域の体制づくりに協力するものとします。

2 鳥獣害対策の方法（第1に掲げる事項を除く。）

第1の1（1）において定める対象鳥獣以外の鳥獣による森林被害及び鳥獣害防止森林区域外における対象鳥獣による森林被害について、被害の動向等を踏まえた被害対策及び野生鳥獣との共存に配慮した森林整備を行うこととします。

シカ等による獣害について、早期発見に努めるとともに被害の発生に対して適切に対応します。特に、シカに対しては、防護柵の設置等により被害を防ぐ取り組みを促進します。また、有害鳥獣捕獲許可期間については、捕獲したシカ1頭あたり報償金18,000円、狩猟期間についても、捕獲したシカ1頭あたり8,000円（1頭あたり）を支払っています。防護と捕獲の両方の観点から被害対策に取り組んでいます。

3 林野火災の予防の方法

林野火災の防止のため、防火線の設置等に努めるとともに、「山火事防止」の標識等を活用し林野火災防止の意識の啓発に努めます。

4 森林病虫害の駆除等のための火入れを実施する場合の留意事項

害虫駆除等を目的として火入れを行う場合、火入れ地の面積・形状及び周囲の現況、防火に関する計画等を充分検討し、周囲への延焼を防ぐものとします。

なお、火入れに際しては、森林法第21条及び中土佐町火入れに関する条例の手続きに従い適切に行うものとします。

5 その他必要な事項

(1) 病虫害の被害を受けている等の理由により伐採を促進すべき森林

風害、病虫害等の被害を受けているもの又は被害を受けやすいものであって、森林の健全性の維持の観点から伐採して更新を図ることが望ましい森林については、下記のとおりです。

病虫害の被害を受けている等の理由により伐採を促進すべき森林

森林の区域	備 考
該当なし	

(2) その他

1から4までのほか森林所有者等による巡視等、森林の保護を図るための取り組みを推進します。

Ⅳ 森林の保健機能の増進に関する事項

1 保健機能森林の区域

森林の所在		森林の林種別面積 (ha)						備考
位置	林小班	合 計	人工林	天然林	無立木地	竹 林	その他	
該 当 な し								

2 保健機能森林の区域内の森林における造林、保育、伐採その他の施業の方法に関する事項

施業の区分	施業の方法
該 当 な し	

3 保健機能森林の区域内における森林保健施設の整備に関する事項

(1) 森林保健施設の整備

施設の整備
該 当 な し

(2) 立木の期待平均樹高

樹 種	期待平均樹高 (m)	備考
該 当 な し		

4 その他必要な事項

特にありません。

Ⅴ その他森林の整備のために必要な事項

1 森林経営計画の作成に関する事項

(1) 森林経営計画の記載内容に関する事項

森林経営計画の作成に際しては、次に掲げる事項を適切に計画するものとします。

ア IIの第2の3の植栽によらなければ適確な更新が困難な森林における主伐後の植栽

イ IIの第4の公益的機能別施業森林等の整備に関する事項

ウ IIの第5の3の森林の経営の受委託等を実施する上で留意すべき事項及びIIの第6の3の共同して森林施業を実施する上で留意すべき事項

エ IIIの森林の保護に関する事項

なお、経営管理実施権が設定された森林については、森林経営計画を樹立して適切な施業を確保することが望ましいことから、森林管理実施権配分計画が公告された後、林業経営者は、

当該森林について森林経営計画の作成に努めることとします。

(2) 森林法施行規則第33条第1号ロの規定に基づく区域

区域名	林 班	区域面積 (ha)
旧中土佐町 北東	74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91	1, 253. 84
旧中土佐町 北西	43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73	2, 300. 81
旧中土佐町 中	28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42	1, 168. 89
旧中土佐町 南	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27	2, 146. 26
旧大野見村 北	37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60	1, 636. 10
旧大野見村 東	61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80	1, 387. 09
旧大野見村 西	16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36	1, 360. 26
旧大野見村 南西	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15	1, 162. 44
旧大野見村 南	81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100	1, 467. 73

2 生活環境の整備に関する事項

U J I ターン者等の定住促進のため、山村地域における生活環境の整備等に努めるものとします。

3 森林整備を通じた地域振興に関する事項

森林とのふれあいや自発的な森林づくり活動を通じた環境教育や健康づくりの場として利用される森林においては、快適な森林環境や優れた森林景観を保全・創出するため、森林構成の多様化や景観の向上に配慮した天然生林施業や郷土樹種を基本とした花木や広葉樹との混交も考慮に入れた育成複層林施業を推進し、森林保健施設の適切な整備と一体となった広葉樹林等美しく快適な森林空間の創出や、地域住民や都市住民の参画を得るなど県民に開かれた森林の整備を行うこととします。

また、本町において人工林の約9割を占めるヒノキは古くから「高幡ヒノキ」や「四万十ヒノキ」と呼ばれ、良質な建築用材として知られています。このヒノキを四万十川流域の4市町村(中土佐町、四万十市・四万十町・三原村)及び森林組合等関係機関の参加による「四万十ヒノキブランド化推進協議会」において、「四万十ヒノキ」のブランド化に向けた取り組みを推進します。

また、適正な森林整備により生産された木材を活用するため、優れた製材加工技術等を持つ企業と連携し、木材の新たな用途を開発提案していくことで森林木材産業の振興を図ります。

4 森林の総合利用の推進に関する事項

森林の総合利用施設の整備計画

施設の種類	現 状（参考）		将 来		対図番号
	位置	規 模	位置	規 模	
該当なし					

5 住民参加による森林の整備に関する事項

（１）地域住民参加による取組に関する事項

該当なし

（２）上下流連携による取組に関する事項

該当なし

（３）その他

該当なし

6 森林経営管理制度に基づく事業に関する事項

（１）経営管理権の設定状況

森林の経営管理の状況や集積の必要性等を勘案しつつ、必要な区域を選定した上で、その区域内の森林所有者への意向調査の実施結果等をふまえ経営管理権の設定を行うこととします。

（２）計画期間内における市町村森林経営管理事業計画

経営管理権の設定した区域のうち、自然条件に照らして林業経営に適していない森林や意欲と能力のある経営者に再委託するまでの期間の森林について、適時適切な伐採、造林、保育等の施業に努めることとし、これを計画することとします。

7 その他必要な事項

特にありません。

【別表 1】

区 分	森林の区域				面積 (ha)
水源の涵養の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林	【旧中土佐町】				13, 599
	林班	小 班	林班	小 班	
	1	1, 2, 3, 4, 5, 6	34	2, 3	
	2	1, 2, 3, 4, 5, 6	35	1, 2, 3, 4	
	3	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	36	1, 2, 3, 4, 5	
	4	1, 2, 3, 4, 5	37	1, 2, 3	
	5	1	38	1, 2, 3, 4, 5	
	6	1, 2, 3, 4, 5	39	1, 2, 3	
	7	1, 2, 3	40	1, 2	
	8	1, 2, 3	41	1, 2, 3	
	9	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	42	1, 2, 3, 4	
	10	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	43	1, 2, 3, 4	
	11	1, 2, 3	44	1, 2, 3, 4	
	12	1, 2, 3, 4, 5	45	1, 2, 3	
	13	1, 2, 3, 4, 5, 6	46	1, 2	
	14	1, 2, 3, 4, 5, 6	47	1, 2	
	15	1, 2, 3, 4	48	1, 2	
	16	1, 2, 3, 4	49	1	
	17	1, 2, 3, 4	50	1, 2, 3, 4	
	18	1, 2, 3, 4, 5, 6	51	1, 2, 3	
	19	1, 2, 3	52	1, 2, 3	
	20	1, 2, 3	53	1, 2, 3	
	21	1, 2, 3	54	1, 2, 3	
	22	1, 2, 3, 4, 5, 6	55	1, 2, 3, 4	
	23	1, 2	56	1, 2, 3	
	24	1	57	1, 2, 3	
	25	1, 2, 3, 4, 5	58	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	26	1, 2, 3	59	1, 2, 3, 4, 5	
	27	1, 2, 3, 4	60	1, 2, 3	
	28	1, 2, 3, 4	61	1, 2, 3, 4	
	29	1, 2, 3, 4	62	1	
	30	1, 2, 3	63	1	
	31	1, 2, 3	64	1, 2, 3, 4, 5	

65	1, 2, 3	80	1
66	1, 2, 3, 4, 5	81	1, 2, 3, 4
67	1, 2, 3	82	1, 2, 3, 4, 5
68	1, 2, 3, 4	83	1, 2, 3
69	1, 2, 3	84	1, 2, 3, 4, 5
70	1, 2, 3, 4, 5	85	1, 2, 3, 4
71	1, 2, 3	86	1, 2, 3, 4
72	1, 2, 3, 4, 5	87	1, 2, 3
73	1, 2, 3, 4	88	1, 2, 3, 4
74	1, 2, 3, 4, 5	89	1, 2, 3
75	1, 2, 3, 4	90	1, 2, 3
76	1, 2, 3, 4	91	1, 2, 3
77	1, 2, 3, 4		
78	1		
79	1		
【旧大野見村】			
林班	小 班	林班	小 班
1	1, 2, 3, 4, 5	24	1,
2	1, 2, 3, 4, 5, 6	25	1, 2, 3, 4, 5
3	1, 2, 3	26	1, 2, 3
4	1, 2, 3, 4, 5	27	1, 3, 4
5	1, 2, 3, 4, 5, 6	28	1, 2, 3, 4, 5
6	1, 2, 3	29	1, 2, 3
7	1, 2, 3, 4	30	1, 2, 3, 4, 5, 6
8	1, 2, 3	31	1, 2, 3, 4
9	1, 2, 3, 4, 5	32	1, 2
10	1, 2, 3	33	1, 2, 3, 4, 5
11	1, 2, 3, 4, 5, 6	34	1, 2, 3, 4
12	1, 2, 3, 4, 5, 6	35	1, 2, 3
13	1, 2, 3	36	1, 2, 3, 4, 5, 6
14	1, 2, 3	37	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
15	1, 2, 3, 4, 5	38	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
16	1, 2, 3, 4	39	1, 2, 3, 4, 5
17	1, 2, 3, 4	40	1, 2, 3, 4
18	1, 2, 3	41	1, 2, 3
19	1, 2, 3, 4	42	1, 2, 3, 4
20	1, 2, 3	43	1, 2, 3, 4, 5, 6
21	1, 2, 3	44	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
22	1, 2, 3, 4, 5, 6	45	1, 2, 3, 4, 5, 6
23	1, 2	46	1, 2, 3, 4, 5, 6

	47	1, 2, 3, 4, 5	74	1, 2, 3	
	48	1, 2, 3, 4	75	1, 2, 3, 4	
	49	1, 2, 3, 4, 5	76	1, 2, 3, 4	
	50	1, 2, 3	77	1, 2, 3	
	51	1, 2, 3	78	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	52	1, 2, 4	79	1, 2, 3, 4, 5	
	53	1, 2, 3, 4	80	1, 2, 3, 4, 5	
	54	1, 2, 3, 4, 5	81	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	55	1, 2, 3, 4	82	1, 2, 3	
	56	1, 2, 3, 4, 5, 6	83	1, 2, 3, 4, 5	
	57	1, 2, 3, 4, 5	84	1, 2, 3	
	58	1	85	1, 2, 3, 4	
	59	1, 2, 3	86	1, 2, 3, 4	
	60	1	87	1, 2, 3, 4	
	61	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	88	1, 2, 3, 4	
	62	1, 2, 3, 4, 6	89	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	63	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	90	1, 2, 3	
	64	1, 2, 3, 4, 6	91	1, 2, 3, 4	
	65	1, 2, 3, 4	92	1, 2, 3, 4	
	66	1, 2, 3, 4	93	1, 2, 3, 4	
	67	1, 2, 3, 4, 5	94	1, 2, 3, 4, 5	
	68	1, 2, 3	95	1, 2, 3, 4	
	69	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	96	1, 2, 3, 4, 5	
	70	1, 2, 3, 4, 5	97	1, 2, 3	
	71	1, 2, 3, 4, 5	98	1, 2	
	72	1, 2, 3, 4, 5	99	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	73	1, 2, 3, 4	100	1, 2, 3, 4, 5	
	土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林	【旧中土佐町】			944. 97
		林班	小 班		
		23	1(一部), 2(一部)		
		24	1(一部)		
		34	2(一部)		
		47	1(一部), 2(一部)		

	48	2
	56	2(一部)
	59	5(一部)
	60	1(一部), 3(一部)
	64	1, 2(一部), 3, 4(一部)
	66	1, 2, 3, 4
	67	1, 2(一部), 3(一部)
	68	1(一部), 2(一部)
	70	4(一部), 5(一部)
	78	1(一部)
	79	1
	【旧大野見村】	
	林班	小 班
	3	2(一部), 3 (一部)
	4	4(一部), 5(一部)
	5	1(一部)
	17	1(一部)
	18	1(一部), 2(一部)
	19	2(一部), 3(一部), 4(一部)
	20	2(一部)
	22	1(一部), 2(一部)
23	1(一部)	
54	3(一部)	
55	2(一部)	
62	4	
67	5(一部)	
68	4(一部)	
87	4(一部)	
93	2(一部), 3(一部)	
94	3(一部)	
上記の公社造林地		
快適な環境の形成の 機能の維持増進を図 るための森林施業を	該当なし	

推進すべき森林																																																																																																		
保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林	該当なし																																																																																																	
その他の公益的機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林	該当なし																																																																																																	
木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林	<table><tr><td colspan="4">【旧中土佐町】</td></tr><tr><td>林班</td><td>小班</td><td>林班</td><td>小班</td></tr><tr><td>4</td><td>1, 2, 3</td><td>44</td><td>1, 2, 4</td></tr><tr><td>5</td><td>1</td><td>45</td><td>1, 2, 3</td></tr><tr><td>8</td><td>2, 3</td><td>48</td><td>1, 2</td></tr><tr><td>9</td><td>1, 2, 3, 4, 5, 6</td><td>49</td><td>1</td></tr><tr><td>10</td><td>1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8</td><td>50</td><td>1, 2, 3, 4</td></tr><tr><td>11</td><td>1, 2</td><td>51</td><td>1, 2, 3</td></tr><tr><td>13</td><td>1, 2, 3, 4, 5, 6</td><td>52</td><td>1, 2, 3</td></tr><tr><td>14</td><td>1, 2, 3, 4, 5, 6</td><td>53</td><td>1, 2, 3</td></tr><tr><td>15</td><td>1, 2, 3, 4</td><td>54</td><td>1, 2, 3</td></tr><tr><td>16</td><td>1, 2, 3, 4</td><td>55</td><td>2, 3, 4</td></tr><tr><td>17</td><td>1, 2, 3</td><td>56</td><td>1, 2</td></tr><tr><td>18</td><td>1, 2</td><td>57</td><td>1, 2, 3</td></tr><tr><td>29</td><td>3, 4</td><td>58</td><td>1, 2, 3, 4, 5, 6</td></tr><tr><td>30</td><td>1, 2, 3</td><td>59</td><td>1, 2, 3</td></tr><tr><td>31</td><td>1, 2, 3</td><td>60</td><td>1, 2, 3</td></tr><tr><td>32</td><td>1, 2,</td><td>70</td><td>1</td></tr><tr><td>33</td><td>1, 2, 3, 4</td><td>77</td><td>1, 2, 3, 4</td></tr><tr><td>34</td><td>1, 2, 3</td><td>78</td><td>1</td></tr><tr><td>35</td><td>2, 3</td><td>85</td><td>1, 2, 3, 4</td></tr><tr><td>36</td><td>2</td><td>86</td><td>1, 2, 3, 4</td></tr><tr><td>41</td><td>1</td><td>87</td><td>1, 2, 3</td></tr><tr><td>43</td><td>1, 2, 3, 4</td><td>88</td><td>1, 2, 3, 4</td></tr></table>	【旧中土佐町】				林班	小班	林班	小班	4	1, 2, 3	44	1, 2, 4	5	1	45	1, 2, 3	8	2, 3	48	1, 2	9	1, 2, 3, 4, 5, 6	49	1	10	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	50	1, 2, 3, 4	11	1, 2	51	1, 2, 3	13	1, 2, 3, 4, 5, 6	52	1, 2, 3	14	1, 2, 3, 4, 5, 6	53	1, 2, 3	15	1, 2, 3, 4	54	1, 2, 3	16	1, 2, 3, 4	55	2, 3, 4	17	1, 2, 3	56	1, 2	18	1, 2	57	1, 2, 3	29	3, 4	58	1, 2, 3, 4, 5, 6	30	1, 2, 3	59	1, 2, 3	31	1, 2, 3	60	1, 2, 3	32	1, 2,	70	1	33	1, 2, 3, 4	77	1, 2, 3, 4	34	1, 2, 3	78	1	35	2, 3	85	1, 2, 3, 4	36	2	86	1, 2, 3, 4	41	1	87	1, 2, 3	43	1, 2, 3, 4	88	1, 2, 3, 4	9, 871
【旧中土佐町】																																																																																																		
林班	小班	林班	小班																																																																																															
4	1, 2, 3	44	1, 2, 4																																																																																															
5	1	45	1, 2, 3																																																																																															
8	2, 3	48	1, 2																																																																																															
9	1, 2, 3, 4, 5, 6	49	1																																																																																															
10	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	50	1, 2, 3, 4																																																																																															
11	1, 2	51	1, 2, 3																																																																																															
13	1, 2, 3, 4, 5, 6	52	1, 2, 3																																																																																															
14	1, 2, 3, 4, 5, 6	53	1, 2, 3																																																																																															
15	1, 2, 3, 4	54	1, 2, 3																																																																																															
16	1, 2, 3, 4	55	2, 3, 4																																																																																															
17	1, 2, 3	56	1, 2																																																																																															
18	1, 2	57	1, 2, 3																																																																																															
29	3, 4	58	1, 2, 3, 4, 5, 6																																																																																															
30	1, 2, 3	59	1, 2, 3																																																																																															
31	1, 2, 3	60	1, 2, 3																																																																																															
32	1, 2,	70	1																																																																																															
33	1, 2, 3, 4	77	1, 2, 3, 4																																																																																															
34	1, 2, 3	78	1																																																																																															
35	2, 3	85	1, 2, 3, 4																																																																																															
36	2	86	1, 2, 3, 4																																																																																															
41	1	87	1, 2, 3																																																																																															
43	1, 2, 3, 4	88	1, 2, 3, 4																																																																																															

【旧大野見村】

林班	小班	林班	小班
1	1, 2, 3, 4, 5	52	3
2	1, 2, 3, 4, 5, 6	53	1, 2, 3, 4
3	1, 2, 3, 4, 5	54	1, 2, 3, 4, 5
4	1, 2, 3, 4, 5	55	1, 2, 3, 4
5	1, 2, 3, 4, 5, 6	56	1, 2, 3, 4, 5, 6
6	1, 2, 3	57	1, 2, 3, 4, 5
7	1, 2, 3, 4	58	1
8	1, 2, 3	59	1, 2, 3
9	1, 2, 3, 4, 5	60	1
10	1, 2, 3	61	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8
11	1, 2, 3, 4	62	1, 2, 3, 4, 5, 6
12	1, 2, 3, 4, 5, 6	63	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8
13	1, 2, 3	64	1, 2, 3, 4, 5, 6
14	1, 2, 3	65	1, 2, 3, 4
15	1, 2	66	1, 2, 3, 4
16	1, 2, 3, 4	67	1, 2, 3, 4, 5
17	1, 2, 3, 4	68	1, 2, 3, 4
18	1, 2, 3	69	4, 5, 6, 7, 8
19	1, 2, 3, 4	70	1, 2, 3, 4, 5
20	1, 2, 3, 4	71	1, 2, 3, 4, 5
21	1, 2	72	4, 5
22	1, 2, 3	73	1, 2, 3, 4
23	1, 2, 3	74	1, 2, 3
24	1, 2, 3, 4	75	1, 2, 3, 4
26	1, 2, 3, 4	76	1, 2, 3, 4
27	1, 2, 3, 4	77	1, 2, 3
28	1, 2, 3, 4, 5	79	2, 3, 4, 5
30	1, 2, 3, 4, 5, 6	80	1, 2, 3, 4, 5
31	1, 2, 3, 4	81	1, 2, 3, 4, 5, 6
32	1, 2	82	1, 2, 3
33	1, 2, 3, 4, 5	83	1, 2, 3, 4, 5
34	1, 2, 3, 4	85	1, 2, 3, 4
35	1, 2, 3	86	1, 2, 3, 4

	36	1, 2, 3, 4, 5, 6	87	1, 2, 3, 4	
	37	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	88	1, 2, 3, 4	
	38	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	89	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	39	4, 5	90	1, 2, 3	
	40	1, 2, 3, 4	91	1, 2, 3, 4	
	43	1, 2, 3, 4, 5, 6	92	1, 2, 3, 4	
	44	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	93	1, 2, 3, 4	
	45	1, 2, 3, 4, 5, 6	94	1, 2, 3, 4, 5	
	46	1, 2, 3, 4, 5, 6	96	1, 2, 3, 4, 5	
	47	1, 2, 3, 4, 5	97	1, 2, 3	
	48	1, 2, 3, 4	98	1, 2	
	49	1, 2, 3, 4, 5	99	1, 2, 3, 4, 5, 6	
			100	1, 2, 3, 4, 5	
木材の生産機能 の維持増進を図 るための森林施 業を推進すべき 森林のうち、特 に効率的な作業 が可能な森林	【旧中土佐町】				9,871
	林班	小班	林班	小班	
	4	1, 2, 3	44	1, 2, 4	
	5	1	45	1, 2, 3	
	8	2, 3	48	1, 2	
	9	1, 2, 3, 4, 5, 6	49	1	
	10	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	50	1, 2, 3, 4	
	11	1, 2	51	1, 2, 3	
	13	1, 2, 3, 4, 5, 6	52	1, 2, 3	
	14	1, 2, 3, 4, 5, 6	53	1, 2, 3	
	15	1, 2, 3, 4	54	1, 2, 3	
	16	1, 2, 3, 4	55	2, 3, 4	
	17	1, 2, 3	56	1, 2	
	18	1, 2	57	1, 2, 3	
	29	3, 4	58	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	30	1, 2, 3	59	1, 2, 3	
	31	1, 2, 3	60	1, 2, 3	
	32	1, 2,	70	1	
	33	1, 2, 3, 4	77	1, 2, 3, 4	
	34	1, 2, 3	78	1	
	35	2, 3	85	1, 2, 3, 4	

36	2	86	1, 2, 3, 4
41	1	87	1, 2, 3
43	1, 2, 3, 4	88	1, 2, 3, 4
【旧大野見村】			
林班	小班	林班	小班
1	1, 2, 3, 4, 5	52	3
2	1, 2, 3, 4, 5, 6	53	1, 2, 3, 4
3	1, 2, 3, 4, 5	54	1, 2, 3, 4, 5
4	1, 2, 3, 4, 5	55	1, 2, 3, 4
5	1, 2, 3, 4, 5, 6	56	1, 2, 3, 4, 5, 6
6	1, 2, 3	57	1, 2, 3, 4, 5
7	1, 2, 3, 4	58	1
8	1, 2, 3	59	1, 2, 3
9	1, 2, 3, 4, 5	60	1
10	1, 2, 3	61	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8
11	1, 2, 3, 4	62	1, 2, 3, 4, 5, 6
12	1, 2, 3, 4, 5, 6	63	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8
13	1, 2, 3	64	1, 2, 3, 4, 5, 6
14	1, 2, 3	65	1, 2, 3, 4
15	1, 2	66	1, 2, 3, 4
16	1, 2, 3, 4	67	1, 2, 3, 4, 5
17	1, 2, 3, 4	68	1, 2, 3, 4
18	1, 2, 3	69	4, 5, 6, 7, 8
19	1, 2, 3, 4	70	1, 2, 3, 4, 5
20	1, 2, 3, 4	71	1, 2, 3, 4, 5
21	1, 2	72	4, 5
22	1, 2, 3	73	1, 2, 3, 4
23	1, 2, 3	74	1, 2, 3
24	1, 2, 3, 4	75	1, 2, 3, 4
26	1, 2, 3, 4	76	1, 2, 3, 4
27	1, 2, 3, 4	77	1, 2, 3
28	1, 2, 3, 4, 5	79	2, 3, 4, 5
30	1, 2, 3, 4, 5, 6	80	1, 2, 3, 4, 5
31	1, 2, 3, 4	81	1, 2, 3, 4, 5, 6

		32	1, 2	82	1, 2, 3	
		33	1, 2, 3, 4, 5	83	1, 2, 3, 4, 5	
		34	1, 2, 3, 4	85	1, 2, 3, 4	
		35	1, 2, 3	86	1, 2, 3, 4	
		36	1, 2, 3, 4, 5, 6	87	1, 2, 3, 4	
		37	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	88	1, 2, 3, 4	
		38	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	89	1, 2, 3, 4, 5, 6	
		39	4, 5	90	1, 2, 3	
		40	1, 2, 3, 4	91	1, 2, 3, 4	
		43	1, 2, 3, 4, 5, 6	92	1, 2, 3, 4	
		44	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	93	1, 2, 3, 4	
		45	1, 2, 3, 4, 5, 6	94	1, 2, 3, 4, 5	
		46	1, 2, 3, 4, 5, 6	96	1, 2, 3, 4, 5	
		47	1, 2, 3, 4, 5	97	1, 2, 3	
		48	1, 2, 3, 4	98	1, 2	
		49	1, 2, 3, 4, 5	99	1, 2, 3, 4, 5, 6	
				100	1, 2, 3, 4, 5	

【別表 2】

施業の方法	森林の区域				面積 (ha)
伐期の延長を推進すべき森林	【旧中土佐町】				12,661
	林班	小 班	林班	小 班	
	1	1, 2, 3, 4, 5, 6	34	2(一部), 3	
	2	1, 2, 3, 4, 5, 6	35	1, 2, 3, 4	
	3	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	36	1, 2, 3, 4, 5	
	4	1, 2, 3, 4, 5	37	1, 2, 3	
	5	1	38	1, 2, 3, 4, 5	
	6	1, 2, 3, 4, 5	39	1, 2, 3	
	7	1, 2, 3	40	1, 2	
	8	1, 2, 3	41	1, 2, 3	
	9	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	42	1, 2, 3, 4	
	10	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	43	1, 2, 3, 4	
	11	1, 2, 3	44	1, 2, 3, 4	
	12	1, 2, 3, 4, 5	45	1, 2, 3	
	13	1, 2, 3, 4, 5, 6	46	1, 2	
	14	1, 2, 3, 4, 5, 6	47	1(一部), 2(一部)	
	15	1, 2, 3, 4	48	1	
	16	1, 2, 3, 4	49	1	
	17	1, 2, 3, 4	50	1, 2, 3, 4	
	18	1, 2, 3, 4, 5, 6	51	1, 2, 3	
	19	1, 2, 3	52	1, 2, 3	
	20	1, 2, 3	53	1, 2, 3	
	21	1, 2, 3	54	1, 2, 3	
	22	1, 2, 3, 4, 5, 6	55	1, 2, 3, 4	
	23	1(一部), 2(一部)	56	1, 2(一部), 3	
	24	1(一部)	57	1, 2, 3	
	25	1, 2, 3, 4, 5	58	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	26	1, 2, 3	59	1, 2, 3, 4, 5(一部)	
	27	1, 2, 3, 4	60	1(一部), 2, 3(一部)	
	28	1, 2, 3, 4	61	1, 2, 3, 4	
	29	1, 2, 3, 4	62	1	
	30	1, 2, 3	63	1	
	31	1, 2, 3	64	2(一部), 4(一部), 5	

65	1, 2, 3	80	1
66	5	81	1, 2, 3, 4
67	2(一部), 3(一部)	82	1, 2, 3, 4, 5
68	1(一部), 2(一部), 3, 4	83	1, 2, 3
69	1, 2, 3	84	1, 2, 3, 4, 5
70	1, 2, 3, 4(一部), 5(一部)	85	1, 2, 3, 4
71	1, 2, 3	86	1, 2, 3, 4
72	1, 2, 3, 4, 5	87	1, 2, 3
73	1, 2, 3, 4	88	1, 2, 3, 4
74	1, 2, 3, 4, 5	89	1, 2, 3
75	1, 2, 3, 4	90	1, 2, 3
76	1, 2, 3, 4	91	1, 2, 3
77	1, 2, 3, 4		
78	1(一部)		

【旧大野見村】

林班	小 班	林班	小 班
1	1, 2, 3, 4, 5	24	1
2	1, 2, 3, 4, 5, 6	25	1, 2, 3, 4, 5
3	1, 2(一部), 3 (一部)	26	1, 2, 3
4	1, 2, 3, 4(一部), 5(一部)	27	1, 3, 4
5	1(一部), 2, 3, 4, 5, 6	28	1, 2, 3, 4, 5
6	1, 2, 3	29	1, 2, 3
7	1, 2, 3, 4	30	1, 2, 3, 4, 5, 6
8	1, 2, 3	31	1, 2, 3, 4
9	1, 2, 3, 4, 5	32	1, 2
10	1, 2, 3	33	1, 2, 3, 4, 5
11	1, 2, 3, 4, 5, 6	34	1, 2, 3, 4
12	1, 2, 3, 4, 5, 6	35	1, 2, 3
13	1, 2, 3	36	1, 2, 3, 4, 5, 6
14	1, 2, 3	37	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
15	1, 2, 3, 4, 5	38	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
16	1, 2, 3, 4	39	1, 2, 3, 4, 5
17	1(一部), 2, 3, 4	40	1, 2, 3, 4
18	1(一部), 2(一部), 3	41	1, 2, 3
19	1, 2(一部), 3(一部), 4(一部)	42	1, 2, 3, 4
20	1, 2(一部), 3	43	1, 2, 3, 4, 5, 6
21	1, 2, 3	44	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
22	1(一部), 2(一部), 3, 4, 5, 6	45	1, 2, 3, 4, 5, 6
23	1(一部), 2	46	1, 2, 3, 4, 5, 6

	47	1, 2, 3, 4, 5	74	1, 2, 3		
	48	1, 2, 3, 4	75	1, 2, 3, 4		
	49	1, 2, 3, 4, 5	76	1, 2, 3, 4		
	50	1, 2, 3	77	1, 2, 3		
	51	1, 2, 3	78	1, 2, 3, 4, 5, 6		
	52	1, 2, 4	79	1, 2, 3, 4, 5		
	53	1, 2, 3, 4	80	1, 2, 3, 4, 5		
	54	1, 2, 3(一部), 4, 5	81	1, 2, 3, 4, 5, 6		
	55	1, 2(一部), 3, 4	82	1, 2, 3		
	56	1, 2, 3, 4, 5, 6	83	1, 2, 3, 4, 5		
	57	1, 2, 3, 4, 5	84	1, 2, 3		
	58	1	85	1, 2, 3, 4		
	59	1, 2, 3	86	1, 2, 3, 4		
	60	1	87	1, 2, 3, 4(一部)		
	61	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	88	1, 2, 3, 4		
	62	1, 2, 3, 6	89	1, 2, 3, 4, 5, 6		
	63	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	90	1, 2, 3		
	64	1, 2, 3, 4, 6	91	1, 2, 3, 4		
	65	1, 2, 3, 4	92	1, 2, 3, 4		
	66	1, 2, 3, 4	93	1, 2(一部), 3(一部), 4		
	67	1, 2, 3, 4, 5(一部)	94	1, 2, 3(一部), 4, 5		
	68	1, 2, 3	95	1, 2, 3, 4		
	69	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	96	1, 2, 3, 4, 5		
	70	1, 2, 3, 4, 5	97	1, 2, 3		
	71	1, 2, 3, 4, 5	98	1, 2		
	72	1, 2, 3, 4, 5	99	1, 2, 3, 4, 5, 6		
	73	1, 2, 3, 4	100	1, 2, 3, 4, 5		
	長伐期施業を推進すべき 森林	【旧中土佐町】				944. 97
		林班	小 班			
		23	1(一部), 2(一部)			
		24	1(一部)			
		34	2(一部)			
		47	1(一部), 2(一部)			
		48	2			
56		2(一部)				
59		5(一部)				
60		1(一部), 3(一部)				
64		1, 2(一部), 3, 4(一部)				

		66	1, 2, 3, 4				
		67	1, 2(一部), 3(一部)				
		68	1(一部), 2(一部)				
		70	4(一部), 5(一部)				
		78	1(一部)				
		79	1				
		【旧大野見村】					
		林班	小 班				
		3	2(一部), 3 (一部)				
		4	4(一部), 5(一部)				
		5	1(一部)				
		17	1(一部)				
		18	1(一部), 2(一部)				
		19	2(一部), 3(一部), 4(一部)				
		20	2(一部)				
		22	1(一部), 2(一部)				
		23	1(一部)				
		54	3(一部)				
		55	2(一部)				
		62	4				
		67	5(一部)				
		68	4(一部)				
		87	4(一部)				
		93	2(一部), 3(一部)				
		94	3(一部)				
		上記の公社造林地					
複層林 施業を 推進す べき森 林	複層林施業を推 進すべき森林（ 択伐によるもの を除く）	該当なし					
	択伐による複層 林施業を推進す べき森林	該当なし					
特定広葉樹の育成を行う森 林施業を推進すべき森林		該当なし					

【別表3】

保護の事項	森林の区域				面積 (ha)
鳥獣害の防止 (ニホンジカ)	【旧中土佐町】				13,883
	林班	小 班	林班	小 班	
	1	1, 2, 3, 4, 5, 6	31	1, 2, 3	
	2	1, 2, 3, 4, 5, 6	32	1, 2	
	3	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	33	1, 2, 3	
	4	1, 2, 3, 4, 5	34	1, 2, 3	
	5	1	35	1, 2, 3, 4	
	6	1, 2, 3, 4, 5	36	1, 2, 3, 4, 5	
	7	1, 2, 3	37	1, 2, 3	
	8	1, 2, 3	38	1, 2, 3, 4, 5	
	9	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	39	1, 2, 3	
	10	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	40	1, 2	
	11	1, 2, 3	41	1, 2, 3	
	12	1, 2, 3, 4, 5	42	1, 2, 3, 4	
	13	1, 2, 3, 4, 5, 6	43	1, 2, 3, 4	
	14	1, 2, 3, 4, 5, 6	44	1, 2, 3, 4	
	15	1, 2, 3, 4	45	1, 2, 3	
	16	1, 2, 3, 4	46	1, 2	
	17	1, 2, 3, 4	47	1, 2	
	18	1, 2, 3, 4, 5, 6	48	1, 2	
	19	1, 2, 3	49	1	
	20	1, 2, 3	50	1, 2, 3, 4	
	21	1, 2, 3	51	1, 2, 3	
	22	1, 2, 3, 4, 5, 6	52	1, 2, 3	
	23	1, 2	53	1, 2, 3	
	24	1	54	1, 2, 3	
	25	1, 2, 3, 4, 5	55	1, 2, 3, 4	
	26	1, 2, 3	56	1, 2, 3	
	27	1, 2, 3, 4	57	1, 2, 3	
	28	1, 2, 3, 4	58	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	29	1, 2, 3, 4	59	1, 2, 3, 4, 5	
	30	1, 2, 3	60	1, 2, 3	
	61	1, 2, 3, 4	77	1, 2, 3, 4	
	62	1, 2, 3, 4	78	1	

63	1, 2, 3, 4	79	1
64	1, 2, 3, 4, 5	80	1
65	1, 2, 3	81	1, 2, 3, 4
66	1, 2, 3, 4, 5	82	1, 2, 3, 4, 5
67	1, 2, 3	83	1, 2, 3
68	1, 2, 3, 4	84	1, 2, 3, 4, 5
69	1, 2, 3	85	1, 2, 3, 4
70	1, 2, 3, 4, 5	86	1, 2, 3, 4
71	1, 2, 3	87	1, 2, 3
72	1, 2, 3, 4, 5	88	1, 2, 3, 4
73	1, 2, 3, 4	89	1, 2, 3
74	1, 2, 3, 4, 5	90	1, 2, 3
75	1, 2, 3, 4	91	1, 2, 3
76	1, 2, 3, 4		

【旧大野見村】

林班	小 班	林班	小 班
1	1, 2, 3, 4, 5	22	1, 2, 3, 4, 5, 6
2	1, 2, 3, 4, 5, 6	23	1, 2
3	1, 2, 3, 4, 5	24	1, 2
4	1, 2, 3, 4, 5	25	1, 2, 3, 4, 5
5	1, 2, 3, 4, 5, 6	26	1, 2, 3
6	1, 2, 3	27	1, 2, 3, 4
7	1, 2, 3, 4	28	1, 2, 3, 4, 5
8	1, 2, 3	29	1, 2, 3
9	1, 2, 3, 4, 5	30	1, 2, 3, 4, 5, 6
10	1, 2, 3	31	1, 2, 3, 4
11	1, 2, 3, 4, 5, 6	32	1, 2
12	1, 2, 3, 4, 5, 6	33	1, 2, 3, 4, 5
13	1, 2, 3	34	1, 2, 3, 4
14	1, 2, 3	35	1, 2, 3
15	1, 2, 3, 4, 5	36	1, 2, 3, 4, 5, 6
16	1, 2, 3, 4	37	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
17	1, 2, 3, 4	38	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
18	1, 2, 3	39	1, 2, 3, 4, 5
19	1, 2, 3, 4	40	1, 2, 3, 4
20	1, 2, 3	41	1, 2, 3
21	1, 2, 3	42	1, 2, 3, 4
43	1, 2, 3, 4, 5, 6	72	1, 2, 3, 4, 5
44	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	73	1, 2, 3, 4

	45	1, 2, 3, 4, 5, 6	74	1, 2, 3	
	46	1, 2, 3, 4, 5, 6	75	1, 2, 3, 4	
	47	1, 2, 3, 4, 5	76	1, 2, 3, 4	
	48	1, 2, 3, 4	77	1, 2, 3	
	49	1, 2, 3, 4, 5	78	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	50	1, 2, 3	79	1, 2, 3, 4, 5	
	51	1, 2, 3	80	1, 2, 3, 4, 5	
	52	1, 2, 3, 4	81	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	53	1, 2, 3, 4	82	1, 2, 3	
	54	1, 2, 3, 4, 5	83	1, 2, 3, 4, 5	
	55	1, 2, 3, 4	84	1, 2, 3	
	56	1, 2, 3, 4, 5, 6	85	1, 2, 3, 4	
	57	1, 2, 3, 4, 5	86	1, 2, 3, 4	
	58	1	87	1, 2, 3, 4	
	59	1, 2, 3	88	1, 2, 3, 4	
	60	1	89	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	61	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	90	1, 2, 3	
	62	1, 2, 3, 4, 5, 6	91	1, 2, 3, 4	
	63	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	92	1, 2, 3, 4	
	64	1, 2, 3, 4, 5, 6	93	1, 2, 3, 4	
	65	1, 2, 3, 4	94	1, 2, 3, 4, 5	
	66	1, 2, 3, 4	95	1, 2, 3, 4	
	67	1, 2, 3, 4, 5	96	1, 2, 3, 4, 5	
	68	1, 2, 3, 4	97	1, 2, 3	
	69	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	98	1, 2	
	70	1, 2, 3, 4, 5	99	1, 2, 3, 4, 5, 6	
	71	1, 2, 3, 4, 5	100	1, 2, 3, 4, 5	

参考資料

(1) 人口及び就業構造

①年齢層別人口動態

	旧町村	年次	総 計				0～14歳			15～29歳			30～44歳			45～64歳			65歳以上		
			比率	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
実数 (人)	中土佐	平成22年	100.0%	6,189	2,899	3,290	639	307	332	550	286	264	878	444	434	1,810	922	888	2,312	940	1,372
		平成27年	100.4%	6,212	2,926	3,286	538	238	300	699	371	328	864	455	409	1,613	828	785	2,498	1,034	1,464
		令和2年	89.8%	5,576	2,591	2,985	474	221	253	526	270	256	704	375	329	1,373	674	699	2,499	1,051	1,448
	大野見	平成22年	100.0%	1,711	797	914	226	103	123	151	76	75	233	120	113	448	226	222	653	272	381
		平成27年	76.4%	1,308	598	710	93	39	54	109	48	61	157	74	83	341	188	153	608	249	359
		令和2年	85.4%	1,117	518	599	76	35	41	75	26	49	122	59	63	258	140	118	586	258	328
	合計	平成22年	100.0%	8,722	4,076	4,646	1,105	560	545	1,055	514	541	1,236	612	624	2,532	1,257	1,275	2,794	1,133	1,661
		平成27年	86.2%	7,520	3,524	3,996	631	277	354	808	419	389	1,021	529	492	1,954	1,016	938	3,106	1,283	1,823
		令和2年	89.0%	6,693	3,109	3,584	550	256	294	601	296	305	826	434	392	1,631	814	817	3,085	1,309	1,776
構成比 (%)	中土佐	平成22年	100.0%		46.8	53.2	10.3	5.0	5.4	8.9	4.6	4.3	14.2	7.2	7.0	29.2	14.9	14.3	37.4	15.2	22.2
		平成27年	100.0%		47.1	52.9	8.7	3.8	4.8	11.3	6.0	5.3	13.9	7.3	6.6	26.0	13.3	12.6	40.2	16.6	23.6
		令和2年	100.0%		46.5	53.5	8.5	4.0	4.5	9.4	4.8	4.6	12.6	6.7	5.9	24.6	12.1	12.5	44.8	18.8	26.0
	大野見	平成22年	100.0%		46.6	53.4	13.2	6.0	7.2	8.8	4.4	4.4	13.6	7.0	6.6	26.2	13.2	13.0	38.2	15.9	22.3
		平成27年	100.0%		45.7	54.3	7.1	3.0	4.1	8.3	3.7	4.7	12.0	5.7	6.3	26.1	14.4	11.7	46.5	19.0	27.4
		令和2年	100.0%		46.4	53.6	6.8	3.1	3.7	6.7	2.3	4.4	10.9	5.3	5.6	23.1	12.5	10.6	52.5	23.1	29.4
	合計	平成22年	100.0%		46.7	53.3	12.7	6.4	6.2	12.1	5.9	6.2	14.2	7.0	7.2	29.0	14.4	14.6	32.0	13.0	19.0
		平成27年	100.0%		46.9	53.1	8.4	3.7	4.7	10.7	5.6	5.2	13.6	7.0	6.5	26.0	13.5	12.5	41.3	17.1	24.2
		令和2年	100.0%		46.5	53.5	8.2	3.8	4.4	9.0	4.4	4.6	12.3	6.5	5.9	24.4	12.2	12.2	46.1	19.6	26.5

資料：中土佐町人口動態

②産業部門別就業者数等

	年次	総数	第1次産業				第2次産業		第3次産業	分類不能
			農業	林業	漁業	小計	うち木材・木製品製造業			
実数 (人)	平成17年	4,046	650	27	236	913	1,048	4	2,084	1
	平成22年	3,455	523	26	175	724	788	3	1,939	4
	平成27年	3,082	417	25	154	596	620	0	1,819	47
構成比 (%)	平成17年	100.0	16.1	0.7	5.8	22.6	25.9	0.1	51.5	0.0
	平成22年	100.0	15.1	0.8	5.1	21.0	22.8	0.1	56.1	0.1
	平成27年	100.0	13.5	0.8	5.0	19.3	20.1	0.0	59.0	1.5

資料：平成27年国勢調査

(2) 土地利用

	年次	総土地面積	耕 地 面 積				草地 面積	林野面積			その他 面積
			計	田	畑	樹園地		計	森林	原野	
実数 (ha)	平成22年	19,343	417	321	25	7	0	16,966	16,966	0	1,960
	平成27年	19,328	384	296	20	4	0	17,235	17,235	0	1,709
	令和2年	19,321	270	237	28	5	0	17,215	17,215	0	1,836
構成比 (%)	平成22年	100.0	2.2	1.7	0.1	0.0	0.0	87.7	87.7	0.0	10.1
	平成17年	100.0	2.0	1.5	0.1	0.0	0.0	89.2	89.2	0.0	8.8
	令和2年	100.0	1.4	1.2	0.1	0.0	0.0	89.1	89.1	0.0	9.5

料：林野面積-2020年世界農林業センサス高知県統計書(林業編)
資料：経営耕地面積-2020年農林業センサス高知県統計書(農業編)
料：総土地面積-国土地理院面積調令和2年度版

(3) 森林転用面積

旧町村	年次	総 数 (ha)	工事・事業 場用地 (ha)	住宅・ 別荘用地 (ha)	ゴルフ場 レジャー用地 (ha)	農用地 (ha)	公共用地 (ha)	その他 (ha)
中土佐	平成30年							
	令和元年							
	令和2年							
大野見	平成30年							
	令和元年							
	令和2年							
合計	平成30年							
	令和元年							
	令和2年							

資料：高知県森づくり推進課資料

(4) 森林資源の現況等

①保有者形態別森林面積

旧町村	保有形態		総面積		立木地総面積			人工林比率 (B/A) %	その他
			面積(A) ha	比率 %	計 ha	人工林(B) ha	天然林 ha		
中土佐	公有林	計	504.07	0.0	501.57	445.65	55.92	88.4	2.50
		都道府県有林	344.91	2%	343.85	321.08	22.77	93.1	1.06
		市町村有林	159.16	1%	157.72	124.57	33.15	78.3	1.44
		財産区有林	0	0%	0	0	0	0.0	0
	私有林		6,365.44	38%	6,053.05	3,199.96	2,853.09	50.3	312.39
大野見	公有林	計	490.89	3%	489.49	466.34	23.15	95.0	1.40
		都道府県有林	72.34	0%	72.26	65.67	6.59	90.8	0.08
		市町村有林	418.55	3%	417.23	400.67	16.56	95.7	1.32
		財産区有林	0.00	0%	0.00	0.00	0.00	0.0	0.00
	私有林		6,523.03	39%	6,484.46	4,745.14	1,739.32	72.7	38.57
合計	総数		16,609.39	100	16,254.53	11,500.93	4,753.60	69.2	354.86
	国有林		2,725.96	16	2,725.96	2,643.84	82.12	97.0	82.00
	公有林	計	994.96	6	991.06	911.99	79.07	91.7	3.90
		都道府県有林	417.25	3	416.11	386.75	29.36	92.7	1.14
		市町村有林	577.71	3	574.95	525.24	49.71	90.9	2.76
		財産区有林	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.0	0.00
	私有林		12,888.47	78	12,537.51	7,945.10	4,592.41	61.6	350.96

資料:高知県森づくり推進課資料

②在町者・不在町者別私有林面積

	旧町村	年次	私有林合計	在町者面積	不在町者面積		
					計	県内	県外
実数 (ha)	中土佐	昭和55年	5,505	4,842	663	560	103
		平成 2年	5,518	4,030	1,488	1,420	68
		平成12年	5,570	5,183	387	308	79
	大野見	昭和55年	6,103	4,855	1,248	1,028	220
		平成 2年	5,950	4,138	1,812	1,500	312
		平成12年	5,901	4,470	1,431	1,053	378
	合計	昭和55年	11,608	9,697	1,911	1,588	323
		平成 2年	11,468	8,168	3,300	2,920	380
		平成12年	11,471	9,653	1,818	1,361	457
構成比 (%)	中土佐	昭和55年	100.0	88.0	(100.0)	(84.5)	(15.5)
		平成 2年	100.0	73.0	(100.0)	(95.4)	(4.6)
		平成12年	100.0	93.1	(100.0)	(79.6)	(20.4)
	大野見	昭和55年	100.0	79.6	(100.0)	(82.4)	(17.6)
		平成 2年	100.0	69.5	(100.0)	(82.8)	(17.2)
		平成12年	100.0	75.7	(100.0)	(73.6)	(26.4)
	合計	昭和55年	100.0	83.5	(100.0)	(83.1)	(16.9)
		平成 2年	100.0	71.2	(100.0)	(88.5)	(11.5)
		平成12年	100.0	84.2	(100.0)	(74.9)	(25.1)

資料:2005年世界農林業センサス高知県統計書(林業編)

③民有林の齢級別面積

旧町村	齢級別区分	総計	1, 2齢級	3, 4齢級	5, 6齢級	7, 8齢級	9, 10齢級	11齢級以上
中土佐	民有林計	6540.48	0.00	17.70	72.13	330.81	1689.91	4429.93
	人工林	3631.47	0.00	17.70	59.28	196.54	1273.17	2084.78
	ヒノキ	3348.63	0.00	17.70	58.60	192.96	1181.51	1897.86
	スギ	260.60	0.00	0.00	0.50	3.58	89.67	166.85
	マツ	22.24	0.00	0.00	0.18	0.00	1.99	20.07
	天然林	2909.01	0.00	0.00	12.85	134.27	416.74	2345.15
大野見	民有林計	6958.36	0.00	7.93	246.88	445.77	1550.75	4707.03
	人工林	5195.89	0.00	7.93	161.00	400.40	1462.55	3164.01
	ヒノキ	4458.27	0.00	7.93	154.36	390.06	1390.06	2515.86
	スギ	643.60	0.00	0.00	6.64	10.23	65.59	561.14
	マツ	94.02	0.00	0.00	0.00	0.11	6.90	87.01
	天然林	1762.47	0.00	0.00	85.88	45.37	88.20	1543.02
合計	民有林計	13498.84	0.00	25.63	319.01	776.58	3240.66	9136.96
	人工林	8827.36	0.00	25.63	220.28	596.94	2735.72	5248.79
	ヒノキ	7806.90	0.00	25.63	212.96	583.02	2571.57	4413.72
	スギ	904.20	0.00	0.00	7.14	13.81	155.26	727.99
	マツ	116.26	0.00	0.00	0.18	0.11	8.89	107.08
	天然林	4671.48	0.00	0.00	98.73	179.64	504.94	3888.17

資料:高知県森づくり推進課

④保有山林面積規模別林家数

	面積規模									
	1～3ha	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha	50～100ha	100～500ha	500ha以上	総 数
合 計	0	2	4	10	3	4	5	0	1	29

資料: 2020年世界農林業センサス高知県統計書(林業編)

⑤林道の状況

区 分	路 線 数	延 長(m)
基幹路網	55	67,254.0
作業道		295,232

資料: 高知県治山林道課資料

(5)市町村における林業の位置付け

①産業別総生産額

(単位: 百万円)

内 訳	総 生 産 額 (A)	19,503
	第 1 次 産 業	1,907
	うち林業(B)	175
	第 2 次 産 業	6,432
	うち木材・木製品製造業(C)	0
	第 3 次 産 業	11,012
	B+C/A (単位: %)	0.9

資料: 平成30年度市町村経済統計

②製造業の事業所数、従業者数、現金給与総額

	事業所数	従業者数(人)	現金給与総額(万円)
全製造業(A)	16	321	85,186
うち 木材・木製品製造業(B)	0	0	0
B/A	0.0 %	0.0 %	0.0 %

資料: 平成30年度高知県の工業

(5)計画期間内において間伐を実施する必要があると認められる森林の所在
別紙図面のとおり

(6)林業関係の就業状況

区分	就業者数(人)	備考
森 林 組 合	9	須崎地区森林組合
会社等就業者	4	
県内移動就業者	0	
県外移動就業者	0	
自営業者	0	
一人親方	0	
県外就業者	0	
合 計	13	

資料: 高知県森づくり推進課資料

(7)林業機械等設置状況

区 分	総数	公有林	森林組合	会社	個人	その他	備 考
小型集材機							動力10PS未満のもの
大型集材機	4		4				動力10PS以上のもの
モノケーブル							ジグザグ集材施設
リモコンウインチ							無線操縦による木寄機
自走式搬器	2		2				リモコン操作による巻き上げ搬器
運材車							林内作業車(動力20PS未満のみ)
ホイールトラクタ							主として索引式集材用
動力技打機							自動木登式
トラック							主として運材用のトラック
グラップルクレーン	1		1				グラップル式のクレーン
計	7		7				
(高性能機械)							
フェラーバンチャ							伐倒、木揃用の自走式
スキッダ							索引式集材車両
プロセッサ	1		1				枝払、玉切、集積用自走機
グラップルソー							巻立・玉切り自走式機械
ハーベスター	3		3				伐倒、枝払、玉切、集積用自走機
フォワーダ	4		4				積載式集材車両
タワーヤーダ	2		2				タワー付き集材機

資料：高知県森づくり推進課資料

(8)林産物の生産概況

種類	素材 m3	苗木 千本	しいたけ		木炭 kg	竹材 束	シキミ kg
			生 kg	乾 kg			
	5,152	0	31	9	0	0	3,020

資料：高知県森づくり推進課資料

(9)森林経営管理制度による経営管理権の設定状況

番号	所在	現況 (面積、樹種、林齢、材積等)	経営管理実施権 設定の有無
—	—	—	—

(10) その他必要なもの

該当なし。